

平成 25 年度厚生労働科学研究費補助金 地域医療基盤開発推進事業
「被災地の再生を考慮した在宅医療の構築に関する研究」
(H25 - 医療 - 指定 - 003 (復興))

在宅療養支援診療所の連携体制と 地域環境に関する調査 報告書

平成 26 年 3 月

立教大学
東北大学病院
東北大学
国際医療福祉大学

はじめに

東日本大震災から3年が経過しましたが、まだまだ多くの課題が山積しております。医療・健康問題が散見される被災地においては、医療機関など多くの社会資源が被害を受けたため、医療提供体制の整備が喫緊の課題であるといえます。

とりわけ、社会的弱者になりやすい高齢者が地域や在宅で快適な療養生活を過ごせるような、適切な医療や介護を利用できる環境を整備する必要があります。

そこで、今後の在宅医療のあり方を考えるうえで、より適切な在宅医療を推進するために何が求められているのかを明らかにすることを目的に、岩手県、宮城県、福島県におけるすべての在宅療養支援診療所への調査を実施いたしました。

幸いにも多くの皆様のご協力を頂き、調査を終了し報告書を出すことができました。本調査が被災地の在宅医療を促進し、高齢者の地域生活を支援することに役立つことを願ってやみません。

最後になりましたが、被災地の一日も早い復興をお祈りいたしております。

平成26年3月31日

立教大学社会学部
助教 三澤 仁平

目次

はじめに

目次

調査の概要	1
1 調査の概要と目的	3
2 調査方法	3
3 倫理的配慮	3
4 集計について	3
5 研究組織	4
調査結果	5
1 診療所概要	7
2 地域環境	10
3 在宅診療にかかわる職員数	11
4 在宅療養者数	12
5 訪問診療先別の療養者数	12
6 ケアカンファレンスについて	13
7 患者の在宅移行時について	14
8 在宅医療開始時における療養者・家族への説明状況	15
9 多施設連携について	16
10 震災前と現在との変化について	19
11 アンケートの回答者職種	22
12 自由記述	22
資料	23
調査票・単純集計結果	25

調査の概要

1. 調査の概要と目的

適切な医療提供体制を構築していくことが、わが国における喫緊の課題である。厚生労働省が地域包括ケアの重要性を指摘しているように、日常生活圏域における医療と介護の連携などの包括的なケアシステムの構築が求められる。中でも、平成24年3月30日に厚生労働省が通知した医療計画案によれば、在宅医療に関する機能、つまり今後どのように在宅医療体制を整備していくのかを明示する必要があると考える。

とくに、高齢者にとってより快適な在宅生活を継続するための条件を、在宅医療の直接的な担い手である在宅療養診療所における多施設との連携の観点から明らかにすることは、今後の在宅医療に関する医療提供体制を整備していく上では重要なことであるといえる。さらに言えば、東日本大震災で多くの被害を受けた被災3県（岩手県、宮城県、福島県）における在宅医療の現状とその連携、在宅医療が展開される地域環境を明らかにすることは重要であると考えられる。

そこで、本研究では、被災3県（岩手県、宮城県、福島県）におけるすべての在宅療養支援診療所対象とした多施設連携や地域環境に関する状況を明らかにすることを通じて、今後のわが国における医療制度のあり方の基礎資料とすることを目的とする。

2. 調査方法

本研究は、岩手県、宮城県、福島県のすべての在宅療養支援診療所408ヶ所（岩手県89ヶ所、宮城県138ヶ所、福島県181ヶ所）を対象とした自記式による悉皆郵送調査「在宅療養支援診療所の連携体制と地域環境に関する調査」を実施した。調査対象診療所は、東北厚生局ホームページにおける保険医療機関・保険薬局の管内指定状況から、2013年11月1日現在で「支援診」の届出受理がなされている診療所を抽出した。調査は2014年1月24日から2月14日にかけて実施した。おもな調査内容は、診療所概要、地域環境、療養者数、看取りに関する説明の有無、多施設との連携、療養者の在宅生活などである。2014年2月14日時点で97サンプルが回収された（回収率：24%）。

3. 倫理的配慮

本調査の実施にあたっては、立教大学ライフサイエンスに係る研究・実験の倫理及び安全委員会により倫理上問題ないことを確認した。

4. 集計について

集計結果に関しては四捨五入の関係から、合計が100%にならないこともある。

グラフ・表の選択肢などの表記については、レイアウトの都合上、調査票の通りでないことがある。詳しくは参考資料を参照されたい。

5. 研究組織

本研究は、平成 25 年度厚生労働科学研究費補助金（地域医療基盤開発推進研究事業）「被災地の再生を考慮した在宅医療の構築に関する研究」（研究代表者：大島伸一（国立長寿医療研究センター・総長）、H25-医療-指定-003（復興））を受けて実施した研究成果の一部である。

在宅療養支援診療所の連携体制と地域環境に関する調査 担当者

調査責任者 : 三澤 仁平（立教大学社会学部・助教）

調査協力者 : 千葉 宏毅（東北大学病院・助教）

尾形 倫明（東北大学大学院医学系研究科・助教）

桜澤 邦男（国際医療福祉大学医療福祉学部・講師）

調査結果

1 診療所概要

(1) 所在県名

所在県は岩手県 25.8%、宮城県 38.1%、福島県 36.1%であった (図 1)。

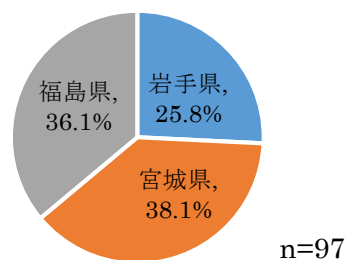


図 1 所在県名

(2) 診療所区分

有床診療所は 11.3%、無床診療所は 88.7%であった (図 2)

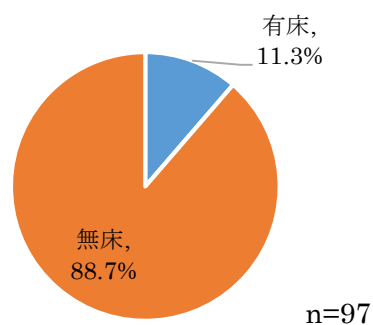


図 2 診療所区分

(3) 主たる診療科

おもな診療科については、内科がもっとも多いことが明らかになった (図 3)。

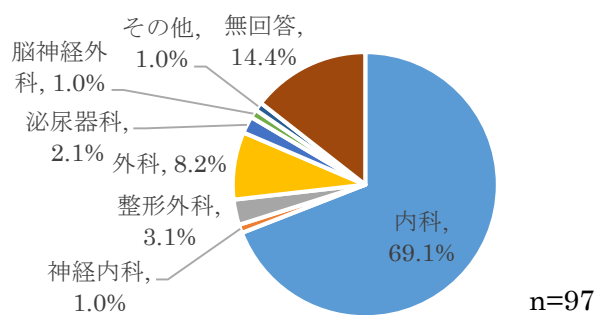


図 3 主たる診療科

(4) 在宅患者への処方形態

おもに院外による処方をおこなう診療所が多かった (図 4)。

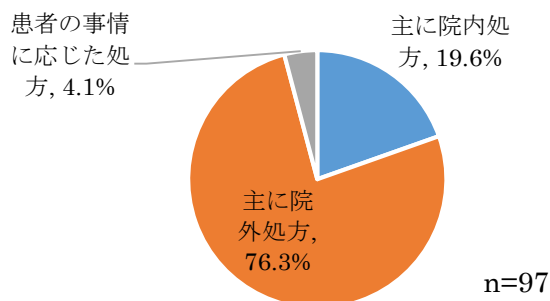


図 4 在宅患者への処方形態

(5) 同一グループによる併設事業の有無

グループによる併設事業があると回答した診療所は 33%であった (図 5)。そのうち、もっとも多い事業は訪問看護ステーションであった (図 6)。

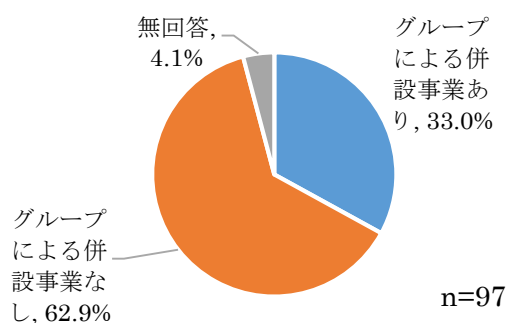


図 5 同一グループによる併設事業の有無

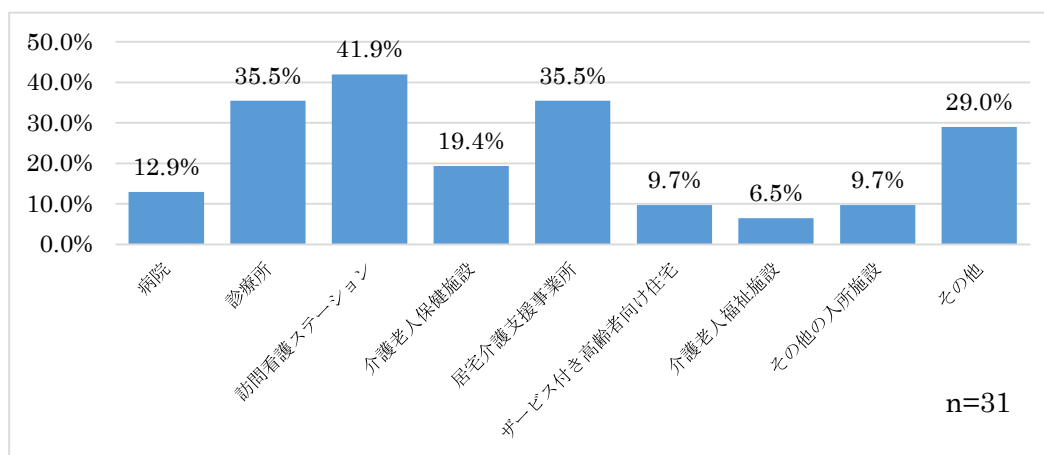


図 6 併設事業の内容

(6) 在宅療養支援診療所の種別

在宅療養支援診療所の種別は、支援診1（強化型）が19.6%、支援診2（連携型）が32%、支援診3が39.2%、であった（図7）。

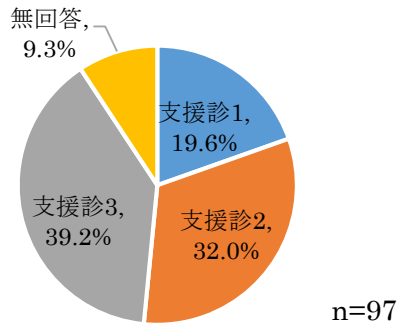


図7 在宅療養支援診療所の種別

(7) 支援診としての稼働状況

約8割の診療所が在宅療養支援診療所としての算定があることが明らかになった（図8）。

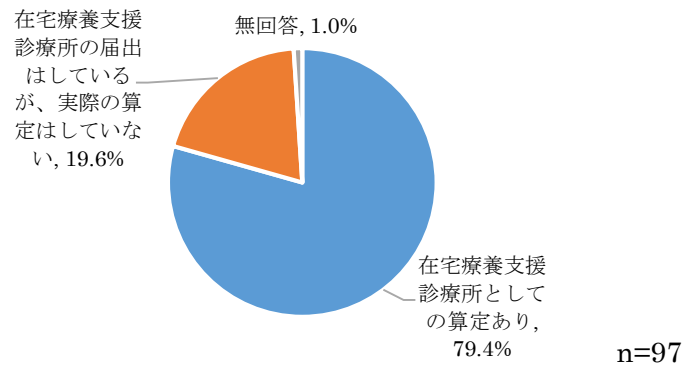


図8 支援診としての稼働状況

(8) 外来と在宅の診療報酬点数の比率

全体を100%とした時、在宅にかかる診療報酬点数比率の平均はおよそ25%であった（図9）。

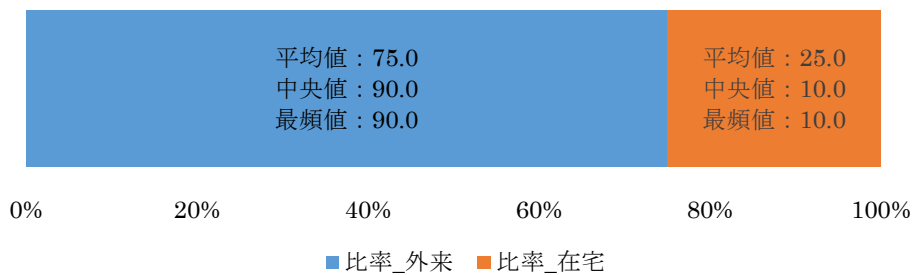


図9 外来と在宅の診療報酬点数の比率

2 地域環境

(1) 立地環境

診療所まわりの立地環境は、農村漁村、古くからの住宅地と回答する診療所が多かった（図10）

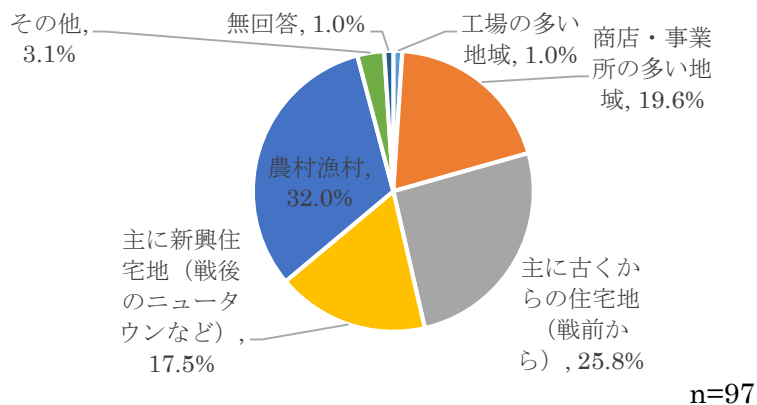


図10 立地環境

(2) 地域の特徴

診療所がサービスを提供しているさまざまな地域特徴の項目について、「あてはまる」「ややあてはまる」をみると、住民の交流や助け合い、地縁・血縁が強い地域である傾向がみられた（図11）。

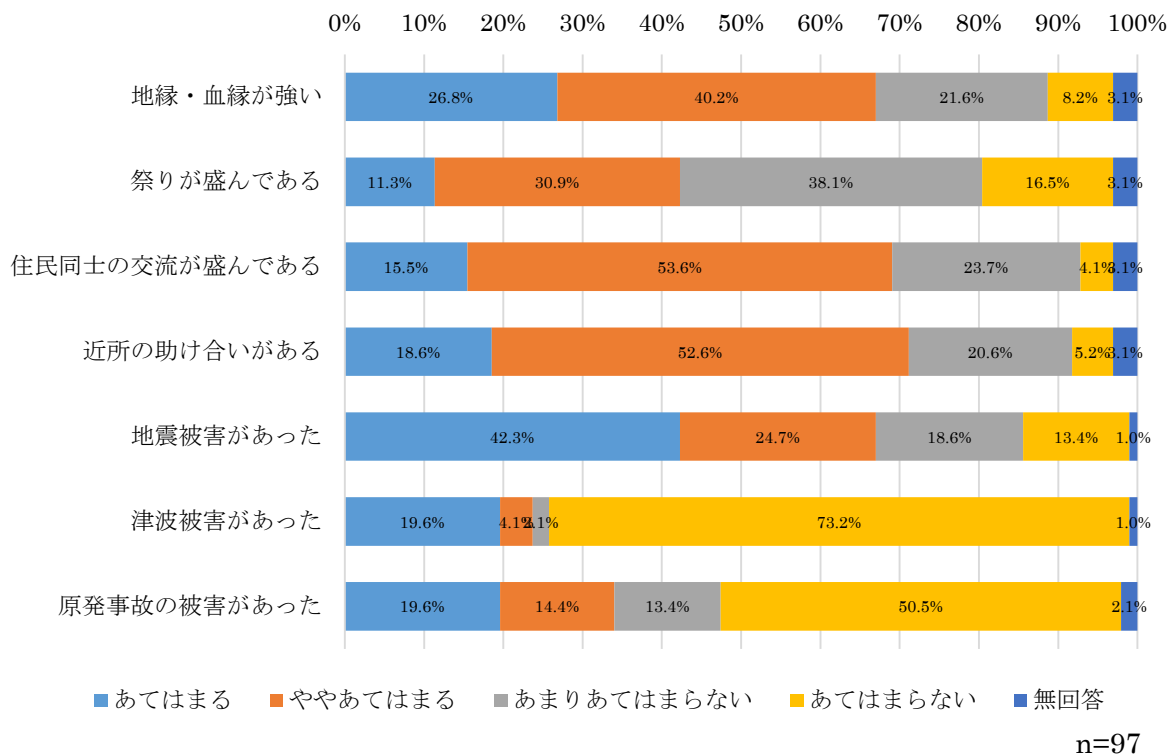


図11 地域の特徴

また、2013年の療養者本人が快適に在宅生活を過ごせているかどうかに関する評価をアウトカム変数（在宅生活できていない／在宅生活できた）として、これらの地域特性とのクロス集計表を算出したところ、祭りが盛んなことや近所の助け合いがあることなどの地域では、快適な在宅生活が過ごせているという傾向が見られた。

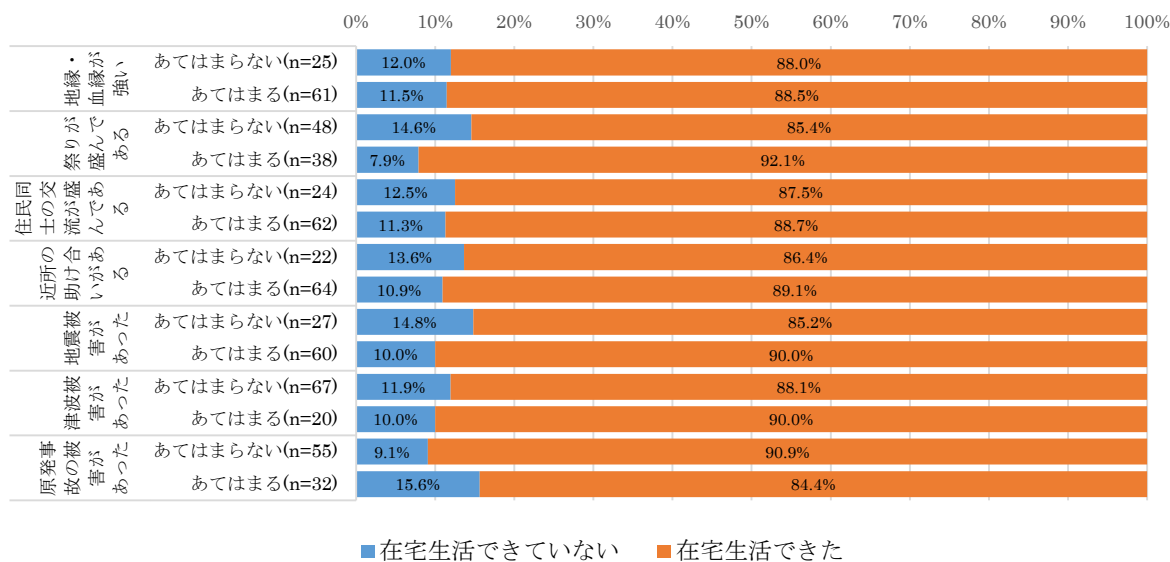


図 12 地域の特徴と在宅療養生活との関係

3 在宅診療にかかわる職員数

表 1 では、震災前と現在における在宅療養にかかわる職員数を示している。震災前では、常勤の在宅療養を担当している平均医師数は 1.25 人、そのうち、24 時間対応する平均医師は 1.17 人、平均看護師は 3.02 人、そのうち 24 時間対応する平均看護師は 1.44 にであった。また、現在では、常勤の在宅療養を担当している平均医師数は 1.44 人、そのうち、24 時間対応する平均医師は 1.24 人、平均看護師は 3.22 人、そのうち 24 時間対応する平均看護師は 1.35 にであった。中央値を見ても大きな違いは見られないことから、全体的には大きな変化はないと考えられる。

表 1 在宅診療にかかわる職員数

震災前(2010年12月)	単位:人							
	常勤(実人数)				非常勤(実人数)			
	平均値	標準偏差	中央値	n	平均値	標準偏差	中央値	n
a) 在宅医療を担当している医師数	1.25	0.95	1.00	91	0.30	1.20	0.00	88
b) a)のうち24時間対応する医師数	1.17	0.95	1.00	90	0.10	0.77	0.00	86
c) 看護師数	3.02	4.59	2.00	90	0.23	0.64	0.00	88
d) c)のうち24時間対応する看護師数	1.44	3.81	0.00	89	0.01	0.11	0.00	86
現在(2013年12月)	単位:人							
	常勤(実人数)				非常勤(実人数)			
	平均値	標準偏差	中央値	n	平均値	標準偏差	中央値	n
a) 在宅医療を担当している医師数	1.44	1.29	1.00	95	0.33	1.50	0.00	92
b) a)のうち24時間対応する医師数	1.24	0.91	1.00	95	0.12	0.80	0.00	91
c) 看護師数	3.22	4.38	2.00	94	0.32	0.75	0.00	92
d) c)のうち24時間対応する看護師数	1.35	3.51	0.00	93	0.01	0.11	0.00	90

4 在宅療養者数

表2では、震災前と現在における在宅療養者数を示している。震災前では、在宅療養者の総人数の平均が33.2人、現在では41.2人であった。中央値で見ても、やや増加していることが見て取れる。

表2 在宅療養者数

	震災前(2010年12月)1か月間の人数				現在(2013年12月)1か月間の人数			
	平均値	標準偏差	中央値	n	平均値	標準偏差	中央値	n
	単位:人							
a) 在宅療養者の総人数	33.2	68.5	10.0	87	41.2	82.5	13.0	94
b) 気管切開のみ	0.8	3.2	0.0	77	0.9	3.3	0.0	80
c) 在宅人工呼吸療法								
気管切開下陽圧人工呼吸	1.0	4.6	0.0	79	0.9	4.3	0.0	85
非侵襲的陽圧人工呼吸	0.3	1.2	0.0	75	0.4	1.2	0.0	80
d) 経管栄養(経鼻、胃ろう、腸ろう)	3.8	12.1	1.0	80	4.3	12.8	1.0	88
e) 中心静脈栄養	0.6	2.3	0.0	80	0.5	1.8	0.0	85
f) 在宅酸素療法	2.9	9.9	0.0	79	3.3	10.2	1.0	87
g) インシュリン注射	1.8	4.9	0.0	78	2.1	5.6	0.0	83
h) 在宅腹膜灌流透析	0.1	0.5	0.0	76	0.0	0.3	0.0	81
i) 人工肛門・人工膀胱	0.3	0.9	0.0	76	0.5	1.2	0.0	82
j) 尿留置カテーテル(膀胱ろう、腎ろう)	3.1	9.8	1.0	80	3.6	8.6	1.0	85
k) 褥瘡	1.8	2.6	1.0	78	2.0	3.2	1.0	85
l) 吸引(気管切開以外)	1.4	5.4	0.0	76	2.4	8.8	0.0	82
m) 麻薬の処方	1.2	5.3	0.0	76	2.0	7.1	0.0	83

5 訪問診療先別の療養者数

表3では、震災前と現在における訪問診療先別の療養者数を示している。震災前では、自宅における療養者数の平均が20人、現在では21.5人であった。大きな変化は見られない。震災後に仮設住宅またはみなし仮設住宅で診療を受ける療養者数の平均は1.2名であることがわかった。

表3 訪問診療先別の療養者数

	震災前(2010年12月)1か月間の人数			
	平均値	標準偏差	中央値	n
	単位:人			
a) 自宅(持家・賃貸)	20.0	43.9	7.0	78
b) 仮設住宅・みなし仮設住宅	-	-	-	-
c) サービス付き高齢者住宅(旧・高専賃)	0.2	1.0	0.0	74
d) 有料老人ホーム、養護老人ホーム、軽費老人ホーム	3.1	9.3	0.0	76
e) 認知症対応型グループホーム	6.3	21.3	0.0	75
f) 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	4.5	15.3	0.0	74
現在(2013年12月)1か月間の人数				
	平均値	標準偏差	中央値	n
a) 自宅(持家・賃貸)	21.5	42.9	7.5	90
b) 仮設住宅・みなし仮設住宅	1.2	4.6	0.0	65
c) サービス付き高齢者住宅(旧・高専賃)	2.1	6.3	0.0	80
d) 有料老人ホーム、養護老人ホーム、軽費老人ホーム	3.3	9.5	0.0	83
e) 認知症対応型グループホーム	9.1	28.3	0.0	83
f) 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	6.9	21.4	0.0	78

6 ケアカンファレンスについて

ケアカンファレンスへの参加状況について、およそ4割程度があまり参加していないという状況が明らかになった（図13）

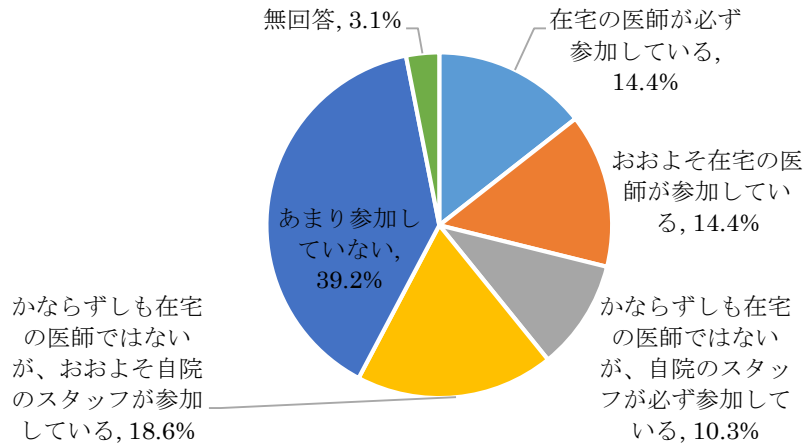


図13 ケアカンファレンスへの参加状況

n=97

また、2013年の療養者本人が快適に在宅生活を過ごせているかどうかに関する評価をアウトカム変数（在宅生活できていない／在宅生活できた）として、ケアカンファレンスの参加状況とのクロス集計表を算出した（図14）。「おおよそ在宅の医師が参加している／かならずしも在宅の医師ではないが、自院のスタッフが必ず参加している／かならずしも在宅の医師ではないが、おおよそ自院のスタッフが参加している」をスタッフの誰かが参加していると再カテゴリーした。在宅の医師が必ずケアカンファレンスに参加していると療養者の在宅生活は良好である傾向が見られた。

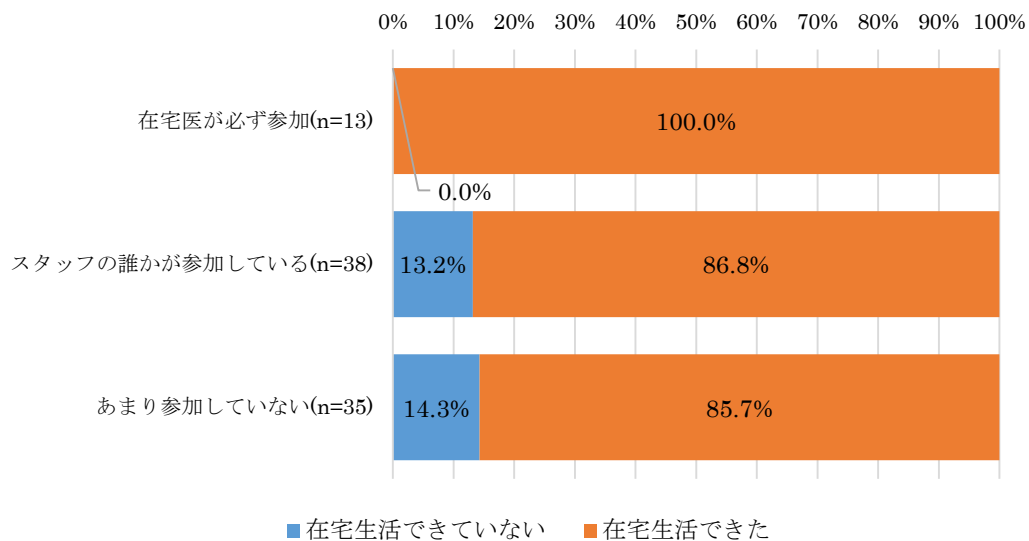


図14 ケアカンファレンスへの参加状況と在宅療養生活との関係

7 患者の在宅移行時について

病院から退院してくる患者や家族は、退院前に十分な準備を経て在宅へ移行していると思うかどうかについて、およそ半数の診療所がそう思わない傾向にあることが明らかになった(図 15)。

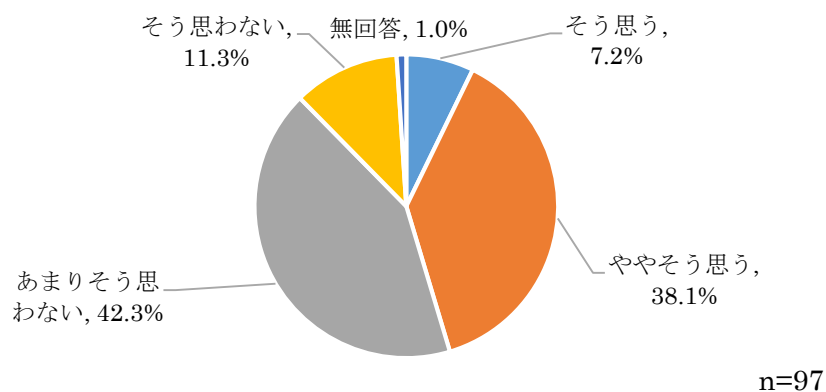


図 15 患者の在宅移行時に関する準備状況

また、2013 年の療養者本人が快適に在宅生活を過ごせているかどうかに関する評価をアウトカム変数(在宅生活できていない/在宅生活できた)として、患者の在宅移行時に関する準備状況とのクロス集計表を算出した(図 16)。そう思う、ややそう思うを「準備できている」、あまりそう思わない、そう思わないを「準備できていない」とした。退院前に十分な準備を経て在宅へ移行している考えられる療養者および家族の場合は、療養者の在宅生活が良好である傾向が見られた。

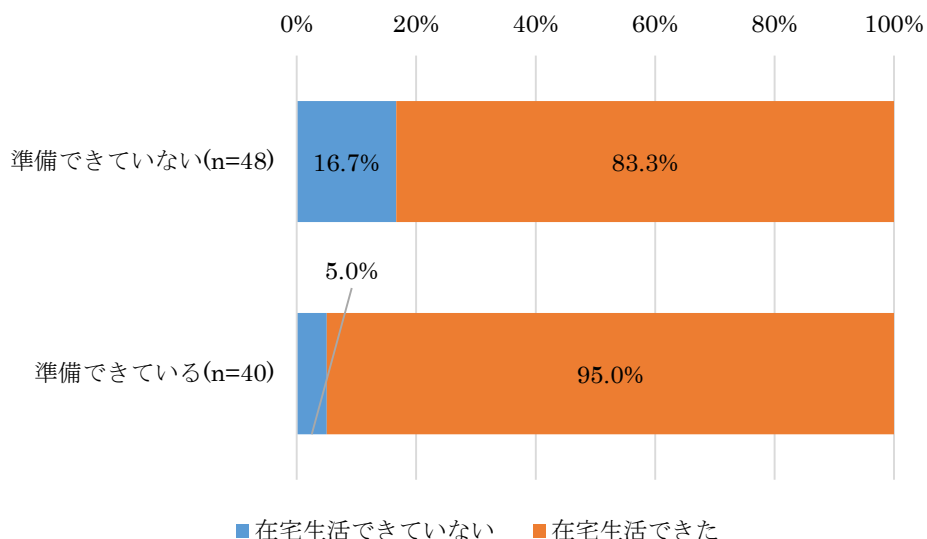


図 16 患者の在宅移行時に関する準備状況と在宅療養生活との関係

8 在宅医療開始時における療養者・家族への説明状況

診療内容や症状、関連する制度や経済、死や看取りに関して、多くの診療所では医師が説明していた（図 17）。しかし、関連する制度や経済面に関する説明については、看護師やケアマネジャー、事務員なども説明する多く説明していることが明らかになった。

また、これらの項目の説明をする頻度については、ほとんどの診療所でいつも行っていることが明らかになった（図 18）。しかし、関連する制度や経済、死や看取りに関しては、かならずしもいつも説明を行っているわけではないようである。

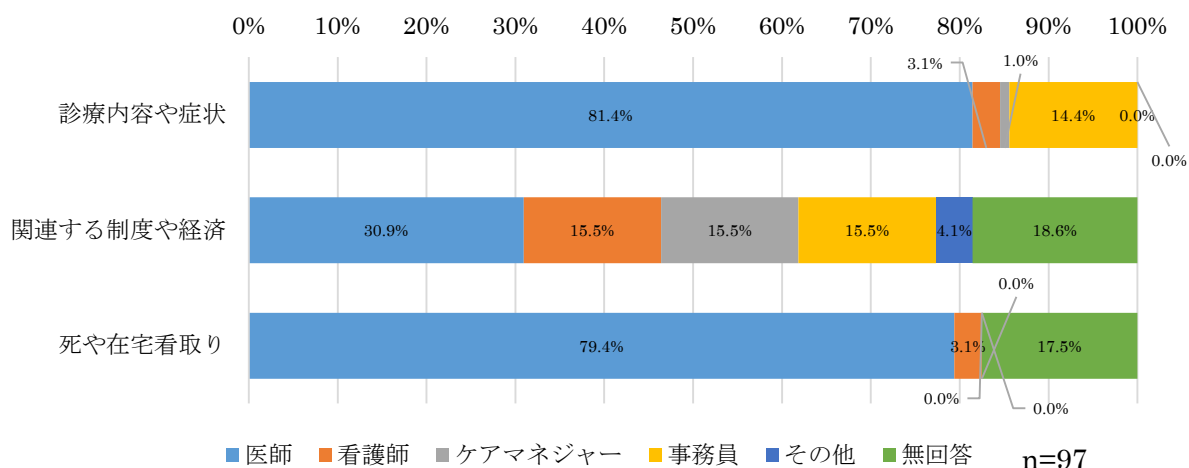


図 17 説明をおもに行う職種

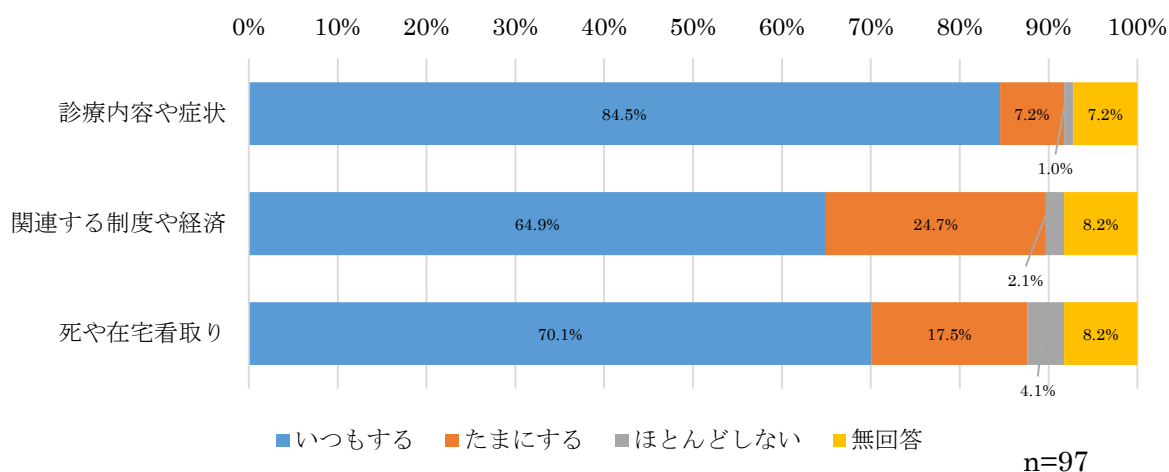


図 18 説明をおこなう程度

また、2013年の療養者本人が快適に在宅生活を過ごせているかどうかに関する評価をアウトカム変数（在宅生活できていない／在宅生活できた）として、説明をおこなう程度とのクロス集計表を算出した（図 19）。たまにする、ほとんどしないを「しないときもある」とした。死や看取りに関する説明をいつもおこなう方が、療養者の在宅生活が良好である傾向が見られた。

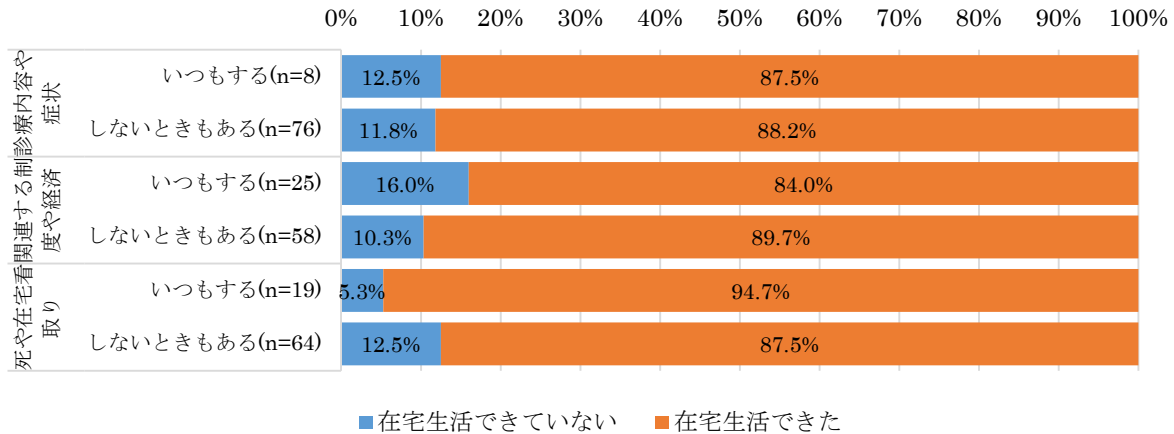


図 19 説明をおこなう程度と在宅療養生活との関係

9 多施設連携について

(1) 連携の実態について

表 4 では、震災前と現在における多施設との連携の平均数について示している。震災前では、連携している病院数は 2.9 カ所、現在では 3.1 カ所であった。また、連携している診療所数については、震災前は 2.9 カ所、現在では 2.2 カ所であった。連携している訪問看護ステーション数については、震災前は 2.9 カ所、現在では 3.5 カ所であった。連携している歯科診療所数については、震災前は 0.4 カ所、現在では 0.6 カ所であった。連携している調剤薬局数については、震災前は 1.8 カ所、現在では 2.7 カ所であった。連携している居宅介護支援事業所数については、震災前は 4.1 カ所、現在では 5.6 カ所であった。病院・診療所は大きな変化がないが、それ以外はやや増加傾向が見られる。

表 4 多施設との連携数

	単位:ヶ所							
	震災前(2010年12月)				現在(2013年12月)			
	平均値	標準偏差	中央値	n	平均値	標準偏差	中央値	n
a) 連携している病院数	2.9	3.1	2.0	81	3.1	2.8	2.0	85
うち 退院時共同指導料を算定している病院数	0.9	1.9	0.0	67	0.8	1.4	0.0	73
診療情報提供書を発行した病院数	2.7	2.8	2.0	73	2.7	2.2	2.0	79
診療情報提供書を受理した病院数	2.5	2.3	2.0	74	2.6	2.1	2.0	80
緊急時の入院受け入れが可能な病院数	2.3	2.3	2.0	82	2.4	2.2	2.0	87
b) 連携している診療所数	2.9	11.2	1.0	78	2.2	2.7	1.0	81
うち 診療情報提供書を発行した診療所数	1.0	1.8	0.0	70	1.3	2.2	0.0	74
診療情報提供書を受理した診療所数	0.9	1.7	0.0	71	1.1	2.1	0.0	74
c) 連携している訪問看護ステーション数	2.9	5.5	2.0	84	3.5	6.6	2.0	90
うち 24時間対応のステーション数	1.9	2.8	1.0	78	2.4	3.3	2.0	83
指示書・特別指示書を発行したステーション数	2.7	5.4	2.0	80	3.4	6.6	2.0	84
d) 連携している歯科診療所数	0.4	0.8	0.0	80	0.6	2.0	0.0	85
うち 在宅療養支援歯科診療所数	0.2	0.6	0.0	75	0.4	2.1	0.0	80
e) 連携している調剤薬局数	1.8	4.0	1.0	82	2.7	7.2	1.0	86
うち 麻薬調剤を依頼した調剤薬局数	0.6	1.3	0.0	76	0.8	1.6	0.0	80
f) 連携している居宅介護支援事業所数	4.1	13.0	1.0	77	5.6	15.9	1.0	81

(2) 連携の評価について

つぎに、震災前と現在とで、病院、診療所、訪問看護ステーション、歯科診療所、調剤薬局、居宅介護支援事業所との連携がうまくできているかどうかを評価した（図 20）。全体的に、震災前よりも現在の方が連携ができていると評価していることが明らかになった。震災前も現在も歯科診療所との連携はないと評価する診療所が多い傾向が見て取れる。

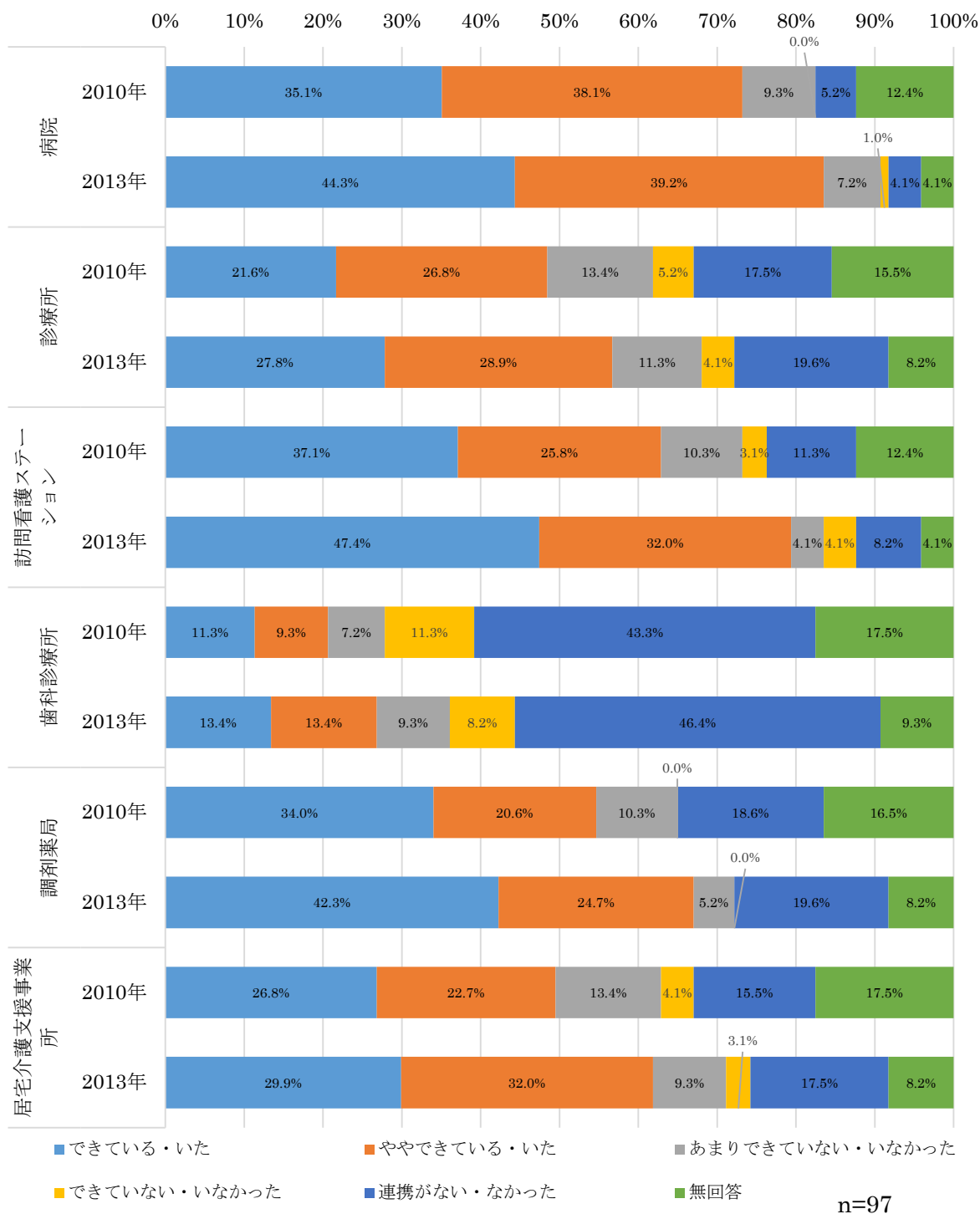


図 20 連携の評価（震災前 2010 年と現在 2013 年）

また、2013年の療養者本人が快適に在宅生活を過ごせているかどうかに関する評価をアウトカム変数（在宅生活できていない／在宅生活できた）として、連携の程度とのクロス集計表を算出した（図 21）。できている、ややできているを「連携できている」、あまりできていない、できていない、連携がないを「連携できていない」とした。全体的には連携できていることの方が、療養者の在宅生活が良好である傾向が見られた。

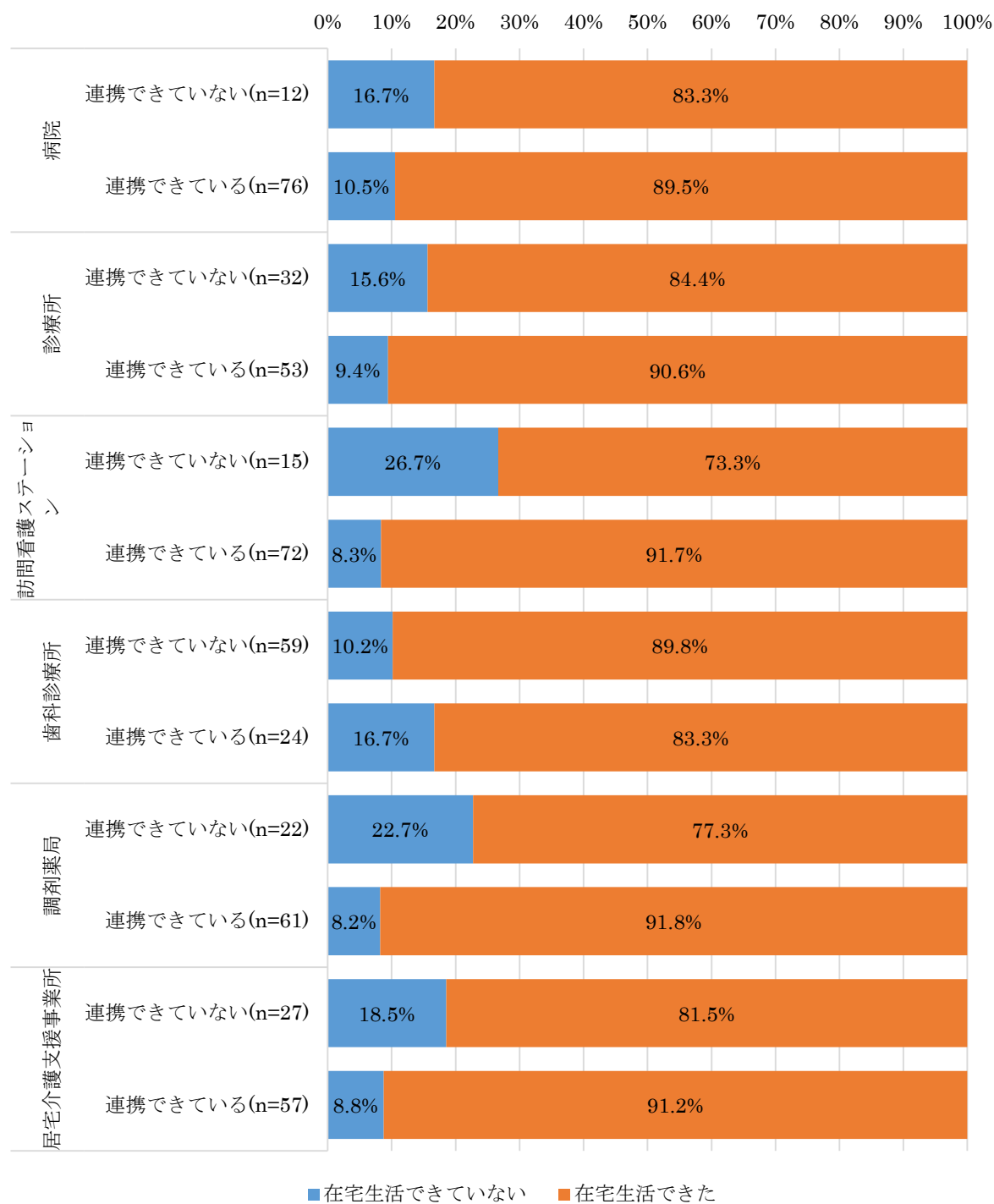


図 21 連携の評価（現在 2013 年）と在宅療養生活との関係

(3) 連携を促進する要因

病院、診療所、歯科診療所は医師との交流があること、訪問看護ステーションや居宅介護支援事業所は連携担当者との交流があることが、連携を促進する要因としてあげられた(図 22)。人的ネットワークの重要性が示唆される。

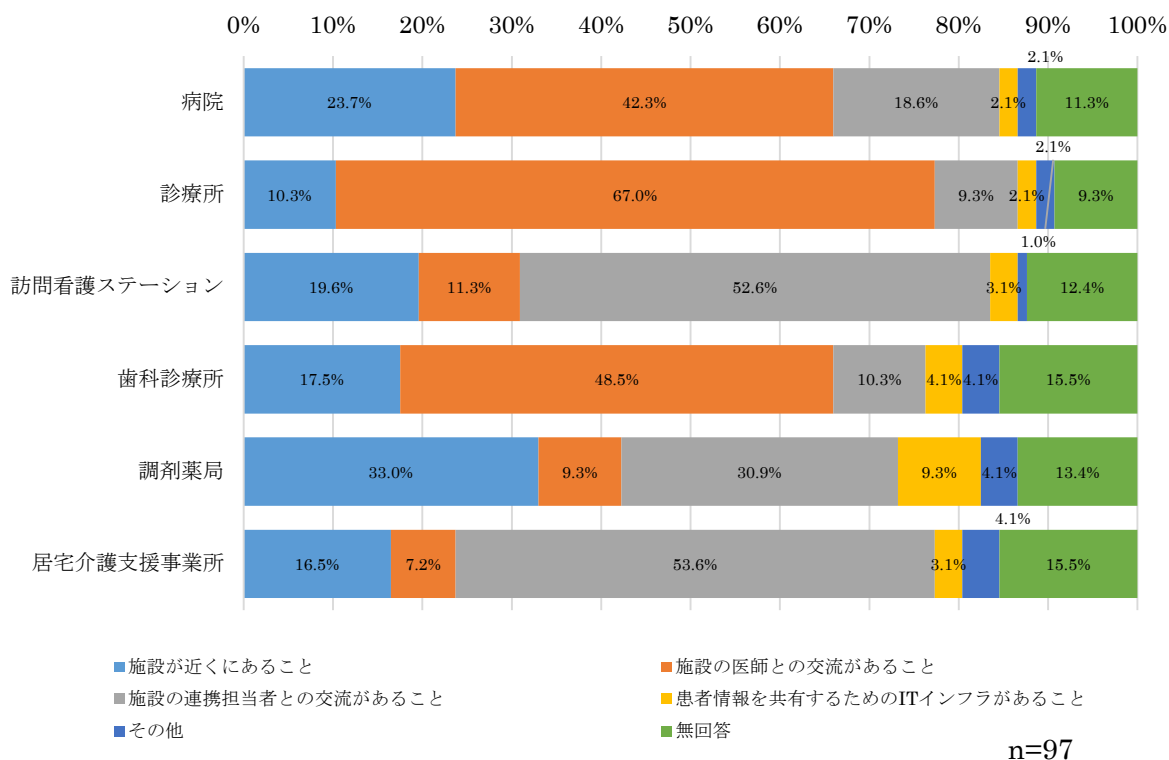


図 22 連携促進要因

1.0 震災前と現在との変化について

(1) 在宅療養者、看取り数の変化

表 5 では、在宅療養者、自宅での看取り、居宅系施設での看取りにかんする震災前と現在における人数をしめした。在宅療養者数の平均は 2010 年の 1 年間で 71.4 人、2013 年の 1 年間で 87.1 人であった。中央値で見ても、増加傾向にあることがみてとれる。

表 5 在宅療養者、看取り者数の推移

	2010年				2013年			
	平均値	標準偏差	中央値	n	平均値	標準偏差	中央値	n
a) 貴院の在宅療養者の人数	71.4	209.4	12.0	85	87.1	236.5	17.0	90
b) 自宅での看取り	8.1	17.7	2.0	84	12.4	34.9	2.0	89
c) 居住系施設での看取り	2.7	6.0	0.0	81	4.1	9.0	0.0	86

単位:人

(2) 療養者の病状や年齢層、メンタルヘルス、虐待の変化

震災前と震災後の変化について、在宅療養者数の病状、年齢層、メンタルヘルスに関するケース、虐待に関するケースはいずれも変化が見られないとの評価が多かった（図 23～26）。

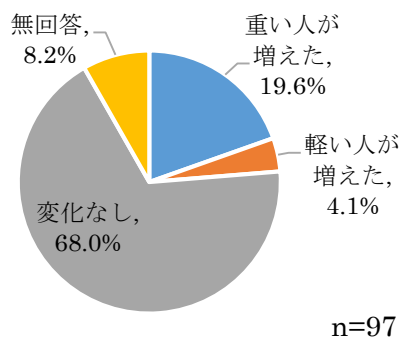


図 23 療養者の病状の変化に関する評価

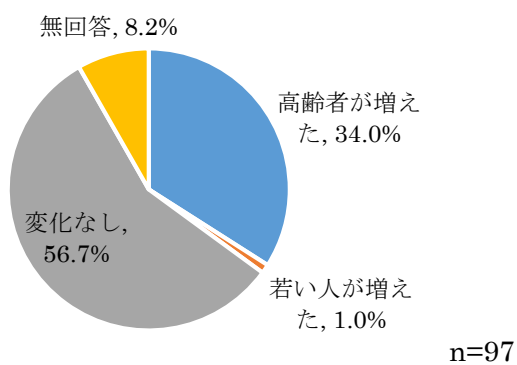


図 24 年齢層の変化に関する評価

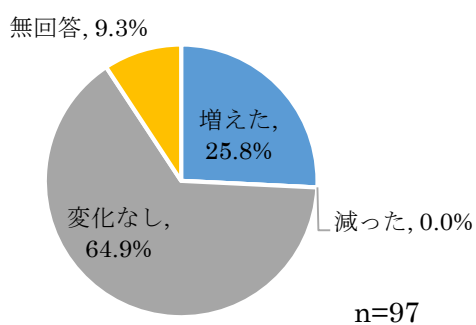


図 25 メンタルヘルスの変化に関する評価

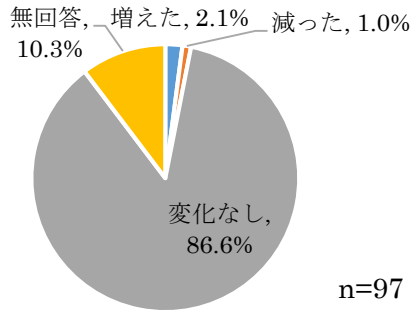


図 26 虐待の変化に関する評価

(3) 療養者における在宅生活に関する評価

療養者が在宅生活を快適にできていたか評価してもらった (図 27)。2010 年も 2013 年も療養者は快適に過ごしていたと回答する診療所が多かった。

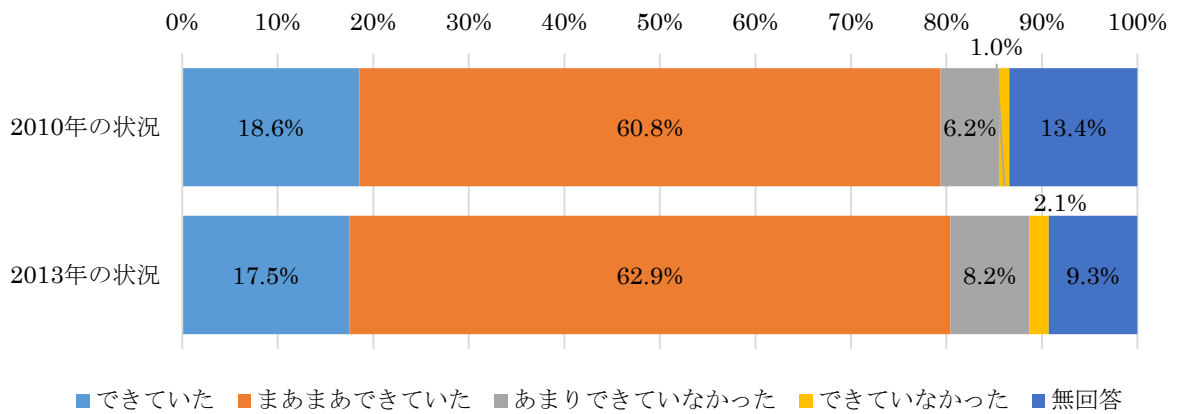


図 27 療養者における在宅生活にかんする評価

n=97

1.1 アンケートの回答者職種

アンケートに回答した職種は医師がもっとも多かった（図 28）。

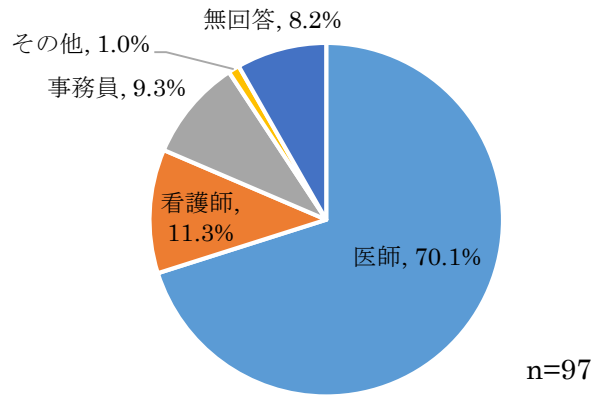


図 28 回答者の職種

1.2 自由記述

以下に、多施設との連携のあり方に関する自由記述の抜粋を掲載する。

当院では、在宅医療支援診療所に登録してありますが、実際はほとんど行っておりません。アンケートに答える内容でなくて申し訳ありませんでした。患者さんの受診者数が多くなると、昼休みもなくなり、訪問診療はできなくなるためです。

当院は震災後に在宅医療診療所となりました。

運営上メリットがないと積極的になれないのではと思います。

中心となる病院の幹部（特に院長）に在宅支援をやる気があるのかないのが最も影響すると思う。診療所側がいくら熱心でも病院の方とくに院長にやる気がなければどうしようもありません。

医療と介護をつなぐケアマネージャーの役割がとても大きいと思います。

当院は、同一法人下での病院（250 床、4 病院）及びそれに付随する特養、老健、グループホーム、ケアハウス、etc、施設多岐に亘るため、ケース対応にはほぼ苦慮していない

面識の有無に関係なく連携をとれるシステムの構築が必要である。

連携云々は、活動している組織（医療機関）が一定数以上存在すれば、問題に対処するため、必然的に生ずるようになるものと思います。実態のないところで、連携云々はあまりいみがありません。

震災とは関係なく、高齢者の増加とも関係なく、人がどのように生きようとしているのか、その意向を支援する方策を考えることと思われます。

連携は、病一病、病一診（歯）、診一診、医一介、介一介、と多様化しているので、一概に、又、患者様、御家族様の状況も加味すると、複雑な問題となります。一つずつ整理する必要がありそうです。

連携はあたりまえのことですが、地方になればなるほど特に介護のとの連携はとりにくく、その理由は市町村とのかかわりが強くて市町村長により左右されるため連携がとりづらくなっています。

連携は今後も難しく、医師どうしのつき合いなどに頼らざるを得ないだろう。

連携病院での常時の空きベッドの確保は難しい。連携体制のこの条件はとるべき、連携病院外への入院も可とすべき。訪問看護ステーションの看護師の質が良くない。看護施設は営利にとらわれ過ぎている感があり。

日常から退院時カンファレンス、研修会、交流会等の参加して、顔みえる繋がりをつくることがまず大切だと思う。

少人数の集まりでも可能な限り参加して、自施設の行っている事を理解してもらおうようにしている。基幹病院との垣根を越えた交流は是非共必要。

IT インフラはあまり重要ではない

顔の見える関係と、在宅支援の場合、医系は 24H 体制をとるのが当たり前であるが、介護系（居宅支援事業所）は 24H サポート体制がとれていないところが多い

医師がオーダーを出さないと連ケイが始まらない。

インターネットやスマートフォンなどで、リアルタイムに連携ができればよい。

各々の施設の役割があまり明確化されておらず、情報の伝達も不十分と思われます。

「在宅診療」の認可を得るために書類を交したのが 1 病院ですがより得意とする専門医のいる病院に患者さんを送りほぼ全員軽快して戻って来られるようになりました——連携病院数をしばりましたが、頻度はむしろおおきくなっています。診療情報提供書 1 通で、どこでも受け入れられる現状です。

会合等よく出席し顔を覚えること、できれば酒などくみかわし親密度を増すこと

資料

調査票・単純集計結果

※無回答・非該当の設定の仕方、数値のまとめ方の違いなどで、報告書本編に掲載した数値と異なることがあるのでご了承ください。

在宅療養支援診療所の連携体制と地域環境に関する調査

お問い合わせ先 (勝手ながら、お電話は平日 13時～17時にお願いたします)
 立教大学社会学部 担当：三澤
 電話：03-3985-2297 メール：misawa@rikkyo.ac.jp

2014(平成26)年2月14日(金)までに同封の返送用封筒でご投函ください。

1. 貴診療所の概要についてお答えください

a) 診療所名 (任意)						
b) 所在市町村名	〒	□□□□	-	□□□□	1 岩手県 2 宮城県 3 福島県	
c) 診療所区分 (○は1つ)	1 有床診療所 (届出病床数 床) 2 無床診療所					
d) 主たる診療科 (○は1つ)	1 内科 2 神経内科 3 整形外科 4 外科 5 皮膚科 6 泌尿器科 7 神経外科 8 小児科 9 精神科 10 その他 ()					
e) 在宅患者への処方の形態 (○は1つ)	1 主に院内処方 2 主に院外処方 3 患者の事情に応じた処方					
f) 同一グループによる併設事業の有無	1 グループによる併設事業あり 2 グループによる併設事業なし →あてはまる事業を選んでください(あてはまるものすべてに○) (1 病院 2 診療所 3 訪問看護ステーション 4 介護老人保健施設 5 居宅介護支援事業所 6 サービス付き高齢者向け住宅 7 介護老人福祉施設 8 その他の入所施設 9 その他 ())					
g) 診療所の種別 (○は1つ)	1 支援診療1 (強化型) 2 支援診療2 (連携型) 3 支援診療3					
h) 貴診療所の稼働状況	1 在宅療養支援診療所としての算定あり 2 在宅療養支援診療所の届出はしているが、実際の算定はしていない					
i) 外来と在宅の診療報酬点数の比率	全体を100とした場合、およそ 外来 () ; 在宅 ()					

2. 貴診療所の地域環境についておたずねします

1) 貴診療所の立地環境についても近いものをお答えください (○は1つ)

1 工場の多い地域	2 商店・事業所の多い地域	3 主に古くからの住宅地 (戦前から)
4 主に新興住宅地 (戦後のニュータウンなど)	5 農村漁村	6 その他 ()

2) 貴診療所がサービスを提供している地域の特徴をお答えください (それぞれ○は1つ)

a) 地縁・血縁が強い	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
b) 祭りが盛んである	1	2	3	4
c) 住民同士の交流が盛んである	1	2	3	4
d) 近所の助け合いがある	1	2	3	4
e) 地震被害があった	1	2	3	4
f) 津波被害があった	1	2	3	4
g) 原発事故の被害があった	1	2	3	4

3. 在宅医療に関わる職員の数 (実際に勤務している人数)をお答えください (いない場合は「0」とご記入ください)

	震災前 (2010年12月)		現在 (2013年12月)	
	常勤 (実人数)	非常勤 (実人数)	常勤 (実人数)	非常勤 (実人数)
a) 在宅医療を担当している医師数	人	人	人	人
b) a)のうち24時間対応する医師数	人	人	人	人
c) 看護師数	人	人	人	人
d) c)のうち24時間対応する看護師数	人	人	人	人

4. 貴診療所で担当している在宅療養者数についておたずねします

以下の治療を受けている在宅療養者数をお答えください (いない場合は「0」とご記入ください)

	震災前 (2010年12月) 1か月間の人数	現在 (2013年12月) 1か月間の人数
a) 在宅療養者の総人数	人	人
b) 気管切開のみ	人	人
c) 在宅人工呼吸療法	気管切開下陽圧人工呼吸	人
	非侵襲的陽圧人工呼吸	人
d) 経管栄養 (経鼻、胃ろう、腸ろう)	人	人
e) 中心静脈栄養	人	人
f) 在宅酸素療法	人	人
g) インシュリン注射	人	人
h) 在宅腹膜透析	人	人
i) 人工肛門・人工膀胱	人	人
j) 尿管置カテーテル (膀胱ろう、腎ろう)	人	人
k) 褥瘡	人	人
l) 吸引 (気管切開以外)	人	人
m) 麻薬の処方	人	人

5. 訪問診療先別の療養者数についてお答えください (いない場合は「0」とご記入ください)

	震災前 (2010年12月) 1か月間の人数	現在 (2013年12月) 1か月間の人数
a) 自宅 (特家・賃貸)	人	人
b) 仮設住宅・みなし仮設住宅	人	人
c) サービス付き高齢者住宅 (旧・高専賃)	人	人
d) 有料老人ホーム、介護老人ホーム、軽費老人ホーム	人	人
e) 認知症対応型グループホーム	人	人
f) 介護老人福祉施設 (特別介護老人ホーム)	人	人

6. ケアカンファレンスについておたずねします

ケアカンファレンスへの参加状況について、最も近い状態をお答えください (○は1つ)

1 在宅の医師が必ず参加している	
2 おおよそ在宅の医師が参加している	
3 かならずしも在宅の医師ではないが、自院のスタッフがかならず参加している	
4 かならずしも在宅の医師ではないが、おおよそ自院のスタッフが参加している	
5 あまり参加していない	

7. 患者の在宅移行時についておたずねします (○は1つ)

病院から退院してくる患者や家族は、退院前に十分な準備を促して在宅移行していると思いませんか

- 1 そう思う 2 ややそう思う 3 あまりそう思わない 4 そう思わない

8. 貴診療所における在宅医療開始時の療養者・家族への説明状況についておたずねします

以下a)~c)の内容を説明するのは、①主にだれですか、②またその程度をお答えください(それぞれ○は1つ)

	①説明をする主な職種		②説明をする程度 「いつも…たまたま…ほとんど…ほとんどしない」		
	1 医師	2 看護師	3 ケアマネジャー	4 事務員	5 その他
a) 診療内容や症状	1	2	3	4	5
b) 関連する制度や経済	1	2	3	4	5
c) 死や在宅看取り	1	2	3	4	5

9. 多施設との連携についておたずねします

1) a)~f)の施設それぞれとの連携について実績をお答えください(連携がない場合は「0」とご記入ください)

	震災前 (2010年12月)	現在 (2013年12月)
a) 連携している病院数	ヶ所	ヶ所
うち 退院時共同指導料を算定している病院数	ヶ所	ヶ所
診療情報提供書を発行した病院数	ヶ所	ヶ所
診療情報提供書を受理した病院数	ヶ所	ヶ所
緊急時の入院受け入れが可能な病院数	ヶ所	ヶ所
b) 連携している診療所数	ヶ所	ヶ所
うち 診療情報提供書を発行した診療所数	ヶ所	ヶ所
診療情報提供書を受理した診療所数	ヶ所	ヶ所
c) 連携している訪問看護ステーション数	ヶ所	ヶ所
うち 24時間対応のステーション数	ヶ所	ヶ所
指示書・特別指示書を発行したステーション数	ヶ所	ヶ所
d) 連携している歯科診療所数	ヶ所	ヶ所
うち 在宅療養支援歯科診療所数	ヶ所	ヶ所
e) 連携している調剤薬局数	ヶ所	ヶ所
うち 麻薬調剤を依頼した調剤薬局数	ヶ所	ヶ所
f) 連携している居宅介護支援事業所数	ヶ所	ヶ所

2) ①震災前と②現在で、a)~f)の施設それぞれと連携ができていたかと思いませんか(それぞれ○は1つ)

	①震災前 (2010年12月)		②現在 (2013年12月)	
	できていた	できていない	できていた	できていない
a) 病院	1	2	3	4
b) 診療所	1	2	3	4
c) 訪問看護ステーション	1	2	3	4
d) 歯科診療所	1	2	3	4
e) 調剤薬局	1	2	3	4
f) 居宅介護支援事業所	1	2	3	4

3) a)~f)の施設それぞれについて、連携を促進する要因としてもっとも必要だと思われるものを以下の破線の表から1つ選び、番号記入欄に番号を記入してください(それぞれ○は1つ)

15 その他を選んだ場合は、その内容も記入してください

- 1 施設が近くにあること
2 施設の医師との交流があること
3 施設の連携担当者との交流があること
4 患者情報を共有するためのITインフラがあること
5 その他

	その他の内容	その他の内容
a) 病院	()	()
b) 診療所	()	()
c) 訪問看護ステーション	()	()

10. 震災前(2010年の1年間)と現在(2013年の1年間)での変化についておたずねします

1) 震災前と現在とで以下の人数をお答えください

	2010年	2013年
a) 貴院の在宅療養者の人数	人	人
b) 自宅での看取り	人	人
c) 居住系施設での看取り	人	人

2) 以下の項目について、震災前と現在とで変化の程度をお答えください(それぞれ○は1つ)

a) 在宅療養者の病状	1 重い人が増えた	2 軽い人が増えた	3 変化なし
b) 在宅療養者の年齢層	1 高齢者が増えた	2 若い人が増えた	3 変化なし
c) メンタルヘルスに関するケース	1 増えた	2 減った	3 変化なし
d) 虐待に関するケース	1 増えた	2 減った	3 変化なし

3) 全体的にみて、療養者本人は、快適に在宅での生活ができていたかと思いませんか(それぞれ○は1つ)

a) 2010年の状況	1	2	3	4
b) 2013年の状況	1	2	3	4

11. 本アンケートにご回答頂いた方の職種をお答え下さい

1 医師	2 看護師	3 事務員	4 その他
------	-------	-------	-------

12. 多施設との連携の在り方についてご意見をお聞かせください

アンケートは以上です。ご協力頂き誠にありがとうございました。

単純集計結果

診療所県名

	度数	%	累積%
有効 岩手県	25	25.8	25.8
宮城県	37	38.1	63.9
福島県	35	36.1	100.0
合計	97	100.0	

診療所区分

	度数	%	累積%
有効 有床	11	11.3	11.3
無床	86	88.7	100.0
合計	97	100.0	

届出病床数

	度数	%	累積%
有効 2	1	1.0	1.0
4	1	1.0	2.1
12	1	1.0	3.1
14	1	1.0	4.1
18	1	1.0	5.2
19	6	6.2	11.3
非該当	86	88.7	100.0
合計	97	100.0	

主要診療科

	度数	%	累積%
有効 内科	67	69.1	69.1
神経内科	1	1.0	70.1
整形外科	3	3.1	73.2
外科	8	8.2	81.4
泌尿器科	2	2.1	83.5
脳神経外科	1	1.0	84.5
その他	1	1.0	85.6
無回答	14	14.4	100.0
合計	97	100.0	

在宅患者への処方形態

	度数	%	累積%
有効 主に院内処方	19	19.6	19.6
主に院外処方	74	76.3	95.9
患者の事情に応じた処方	4	4.1	100.0
合計	97	100.0	

併設事業の有無

	度数	%	累積%
有効 グループによる併設事業あり	32	33.0	33.0
グループによる併設事業なし	61	62.9	95.9
無回答	4	4.1	100.0
合計	97	100.0	

併設事業あり_病院

	度数	%	累積%
有効 あてはまらない	27	27.8	27.8
あてはまる	4	4.1	32.0
非該当	61	62.9	94.8
無回答	5	5.2	100.0
合計	97	100.0	

併設事業あり_診療所

	度数	%	累積%
有効 あてはまらない	20	20.6	20.6
あてはまる	11	11.3	32.0
非該当	61	62.9	94.8
無回答	5	5.2	100.0
合計	97	100.0	

併設事業あり_訪問看護ステーション

	度数	%	累積%
有効 あてはまらない	18	18.6	18.6
あてはまる	13	13.4	32.0
非該当	61	62.9	94.8
無回答	5	5.2	100.0
合計	97	100.0	

併設事業あり_介護老人保健施設

	度数	%	累積%
有効 あてはまらない	25	25.8	25.8
あてはまる	6	6.2	32.0
非該当	61	62.9	94.8
無回答	5	5.2	100.0
合計	97	100.0	

併設事業あり_居宅介護支援事業所

	度数	%	累積%
有効 あてはまらない	20	20.6	20.6
あてはまる	11	11.3	32.0
非該当	61	62.9	94.8
無回答	5	5.2	100.0
合計	97	100.0	

併設事業あり_サービス付き高齢者向け住宅

	度数	%	累積%
有効 あてはまらない	28	28.9	28.9
あてはまる	3	3.1	32.0
非該当	61	62.9	94.8
無回答	5	5.2	100.0
合計	97	100.0	

併設事業あり_介護老人福祉施設

	度数	%	累積%
有効 あてはまらない	29	29.9	29.9
あてはまる	2	2.1	32.0
非該当	61	62.9	94.8
無回答	5	5.2	100.0
合計	97	100.0	

併設事業あり_その他の入所施設

	度数	%	累積%
有効 あてはまらない	28	28.9	28.9
あてはまる	3	3.1	32.0
非該当	61	62.9	94.8
無回答	5	5.2	100.0
合計	97	100.0	

併設事業あり_その他

	度数	%	累積%
有効 あてはまらない	22	22.7	22.7
あてはまる	9	9.3	32.0
非該当	61	62.9	94.8
無回答	5	5.2	100.0
合計	97	100.0	

診療所種別

	度数	%	累積%
有効 支援診1	19	19.6	19.6
支援診2	31	32.0	51.5
支援診3	38	39.2	90.7
無回答	9	9.3	100.0
合計	97	100.0	

診療所の稼働状況_支援診の算定

	度数	%	累積%
有効 在宅療養支援診療所としての算定	77	79.4	79.4
在宅療養支援診療所の届出はしているが、実際の算定はしていない	19	19.6	99.0
無回答	1	1.0	100.0
合計	97	100.0	

比率_外来_診療報酬点数

	度数	%	累積%
有効 .0000	4	4.1	4.1
1.0000	4	4.1	8.2
3.0000	2	2.1	10.3
10.0000	2	2.1	12.4
20.0000	1	1.0	13.4
25.0000	2	2.1	15.5
30.0000	1	1.0	16.5
40.0000	1	1.0	17.5
50.0000	1	1.0	18.6
60.0000	1	1.0	19.6
65.0000	1	1.0	20.6
70.0000	3	3.1	23.7
80.0000	9	9.3	33.0
85.0000	3	3.1	36.1
87.0000	1	1.0	37.1
88.0000	1	1.0	38.1
90.0000	12	12.4	50.5
93.7500	1	1.0	51.5
94.0000	1	1.0	52.6
95.0000	11	11.3	63.9
95.2380	1	1.0	64.9
96.0000	2	2.1	67.0
96.1538	1	1.0	68.0
97.0000	3	3.1	71.1
98.0000	2	2.1	73.2
99.0000	7	7.2	80.4
99.3000	1	1.0	81.4
99.5000	2	2.1	83.5
99.8000	1	1.0	84.5
99.9500	1	1.0	85.6
99.9800	1	1.0	86.6
100.0000	5	5.2	91.8
無回答	8	8.2	100.0
合計	97	100.0	

比率_在宅_診療報酬点数

	度数	%	累積%
有効 .0000	5	5.2	5.2
.0200	1	1.0	6.2
.0500	1	1.0	7.2
.2000	1	1.0	8.2
.5000	2	2.1	10.3
.7000	1	1.0	11.3
1.0000	7	7.2	18.6
2.0000	2	2.1	20.6
3.0000	3	3.1	23.7
3.8461	1	1.0	24.7
4.0000	2	2.1	26.8
4.7619	1	1.0	27.8
5.0000	11	11.3	39.2
6.0000	1	1.0	40.2
6.2500	1	1.0	41.2
10.0000	12	12.4	53.6
12.0000	1	1.0	54.6
13.0000	1	1.0	55.7
15.0000	3	3.1	58.8
20.0000	9	9.3	68.0
30.0000	3	3.1	71.1
35.0000	1	1.0	72.2
40.0000	1	1.0	73.2
50.0000	1	1.0	74.2
60.0000	1	1.0	75.3
70.0000	1	1.0	76.3
75.0000	2	2.1	78.4
80.0000	1	1.0	79.4
90.0000	2	2.1	81.4
97.0000	2	2.1	83.5
99.0000	4	4.1	87.6
100.0000	4	4.1	91.8
無回答	8	8.2	100.0
合計	97	100.0	

診療所立地環境

	度数	%	累積%
有効 工場の多い地域	1	1.0	1.0
商店・事業所の多い地域	19	19.6	20.6
主に古くからの住宅地（戦前か	25	25.8	46.4
主に新興住宅地（戦後のニュータ	17	17.5	63.9
ウンなど）	31	32.0	95.9
農村漁村	3	3.1	99.0
その他	1	1.0	100.0
無回答	1	1.0	100.0
合計	97	100.0	

地縁・血縁の強さ

	度数	%	累積%
有効 あてはまる	26	26.8	26.8
ややあてはまる	39	40.2	67.0
あまりあてはまらない	21	21.6	88.7
あてはまらない	8	8.2	96.9
無回答	3	3.1	100.0
合計	97	100.0	

祭りの隆盛

	度数	%	累積%
有効 あてはまる	11	11.3	11.3
ややあてはまる	30	30.9	42.3
あまりあてはまらない	37	38.1	80.4
あてはまらない	16	16.5	96.9
無回答	3	3.1	100.0
合計	97	100.0	

住民同士の交流の隆盛

	度数	%	累積%
有効 あてはまる	15	15.5	15.5
ややあてはまる	52	53.6	69.1
あまりあてはまらない	23	23.7	92.8
あてはまらない	4	4.1	96.9
無回答	3	3.1	100.0
合計	97	100.0	

近所の助け合い

	度数	%	累積%
有効 あてはまる	18	18.6	18.6
ややあてはまる	51	52.6	71.1
あまりあてはまらない	20	20.6	91.8
あてはまらない	5	5.2	96.9
無回答	3	3.1	100.0
合計	97	100.0	

地震被害

	度数	%	累積%
有効 あてはまる	41	42.3	42.3
ややあてはまる	24	24.7	67.0
あまりあてはまらない	18	18.6	85.6
あてはまらない	13	13.4	99.0
無回答	1	1.0	100.0
合計	97	100.0	

津波被害

	度数	%	累積%
有効 あてはまる	19	19.6	19.6
ややあてはまる	4	4.1	23.7
あまりあてはまらない	2	2.1	25.8
あてはまらない	71	73.2	99.0
無回答	1	1.0	100.0
合計	97	100.0	

原発事故の被害

	度数	%	累積%
有効 あてはまる	19	19.6	19.6
ややあてはまる	14	14.4	34.0
あまりあてはまらない	13	13.4	47.4
あてはまらない	49	50.5	97.9
無回答	2	2.1	100.0
合計	97	100.0	

在宅医療担当医師数（常勤）2010

	度数	%	累積%
有効 0	9	9.3	9.3
1	63	64.9	74.2
2	12	12.4	86.6
3	4	4.1	90.7
4	1	1.0	91.8
5	1	1.0	92.8
6	1	1.0	93.8
無回答	6	6.2	100.0
合計	97	100.0	

在宅医療担当医師数（非常勤）2010

	度数	%	累積%
有効 0	78	80.4	80.4
1	6	6.2	86.6
2	1	1.0	87.6
3	1	1.0	88.7
7	1	1.0	89.7
8	1	1.0	90.7
無回答	9	9.3	100.0
合計	97	100.0	

在宅医療担当医師数（常勤）2013

	度数	%	累積%
有効 0	3	3.1	3.1
1	72	74.2	77.3
2	11	11.3	88.7
3	1	1.0	89.7
4	5	5.2	94.8
5	2	2.1	96.9
10	1	1.0	97.9
無回答	2	2.1	100.0
合計	97	100.0	

在宅医療担当医師数（非常勤）2013

	度数	%	累積%
有効 0	83	85.6	85.6
1	4	4.1	89.7
2	2	2.1	91.8
3	1	1.0	92.8
7	1	1.0	93.8
12	1	1.0	94.8
無回答	5	5.2	100.0
合計	97	100.0	

在宅医療担当24h医師数（常勤）2010

	度数	%	累積%
有効 0	12	12.4	12.4
1	63	64.9	77.3
2	9	9.3	86.6
3	3	3.1	89.7
4	1	1.0	90.7
5	1	1.0	91.8
6	1	1.0	92.8
無回答	7	7.2	100.0
合計	97	100.0	

在宅医療担当24h医師数（非常勤）2010

	度数	%	累積%
有効 0	83	85.6	85.6
1	2	2.1	87.6
7	1	1.0	88.7
無回答	11	11.3	100.0
合計	97	100.0	

在宅医療担当24h医師数（常勤）2013

	度数	%	累積%
有効 0	7	7.2	7.2
1	73	75.3	82.5
2	7	7.2	89.7
3	2	2.1	91.8
4	5	5.2	96.9
5	1	1.0	97.9
無回答	2	2.1	100.0
合計	97	100.0	

在宅医療担当24h医師数（非常勤）2013

	度数	%	累積%
有効 0	88	90.7	90.7
1	1	1.0	91.8
3	1	1.0	92.8
7	1	1.0	93.8
無回答	6	6.2	100.0
合計	97	100.0	

在宅医療担当看護師数（常勤）2010

	度数	%	累積%
有効 0	16	16.5	16.5
1	19	19.6	36.1
2	17	17.5	53.6
3	11	11.3	64.9
4	11	11.3	76.3
5	6	6.2	82.5
6	5	5.2	87.6
7	2	2.1	89.7
10	1	1.0	90.7
21	1	1.0	91.8
37	1	1.0	92.8
無回答	7	7.2	100.0
合計	97	100.0	

在宅医療担当看護師数（非常勤）2010

	度数	%	累積%
有効 0	75	77.3	77.3
1	9	9.3	86.6
2	1	1.0	87.6
3	3	3.1	90.7
無回答	9	9.3	100.0
合計	97	100.0	

在宅医療担当看護師数（常勤）2013

	度数	%	累積%
有効 0	11	11.3	11.3
1	20	20.6	32.0
2	21	21.6	53.6
3	15	15.5	69.1
4	11	11.3	80.4
5	3	3.1	83.5
6	5	5.2	88.7
7	2	2.1	90.7
8	2	2.1	92.8
10	2	2.1	94.8
24	1	1.0	95.9
33	1	1.0	96.9
無回答	3	3.1	100.0
合計	97	100.0	

在宅医療担当看護師数（非常勤）2013

	度数	%	累積%
有効 0	71	73.2	73.2
1	18	18.6	91.8
3	2	2.1	93.8
5	1	1.0	94.8
無回答	5	5.2	100.0
合計	97	100.0	

在宅医療担当24h看護師数（常勤）2010

	度数	%	累積%
有効 0	55	56.7	56.7
1	16	16.5	73.2
2	4	4.1	77.3
3	2	2.1	79.4
4	6	6.2	85.6
5	1	1.0	86.6
6	2	2.1	88.7
10	1	1.0	89.7
21	1	1.0	90.7
26	1	1.0	91.8
無回答	8	8.2	100.0
合計	97	100.0	

在宅医療担当24h看護師数（非常勤）2010

	度数	%	累積%
有効 0	85	87.6	87.6
1	1	1.0	88.7
無回答	11	11.3	100.0
合計	97	100.0	

在宅医療担当24h看護師数（常勤）2013

	度数	%	累積%
有効 0	55	56.7	56.7
1	18	18.6	75.3
2	6	6.2	81.4
3	5	5.2	86.6
4	4	4.1	90.7
6	2	2.1	92.8
8	1	1.0	93.8
21	1	1.0	94.8
24	1	1.0	95.9
無回答	4	4.1	100.0
合計	97	100.0	

在宅医療担当24h看護師数（非常勤）2013

	度数	%	累積%
有効 0	89	91.8	91.8
1	1	1.0	92.8
無回答	7	7.2	100.0
合計	97	100.0	

在宅療養者数_在宅療養者の総人数2010

	度数	%	累積%
有効 .0	15	15.5	15.5
.3	1	1.0	16.5
1.0	2	2.1	18.6
2.0	4	4.1	22.7
3.0	4	4.1	26.8
4.0	2	2.1	28.9
5.0	5	5.2	34.0
6.0	3	3.1	37.1
7.0	2	2.1	39.2
8.0	2	2.1	41.2
10.0	5	5.2	46.4
11.0	3	3.1	49.5
12.0	2	2.1	51.5
15.0	2	2.1	53.6
18.0	1	1.0	54.6
20.0	5	5.2	59.8
24.0	1	1.0	60.8
25.0	1	1.0	61.9
28.0	1	1.0	62.9
29.0	1	1.0	63.9
30.0	4	4.1	68.0
32.0	1	1.0	69.1
35.0	2	2.1	71.1
37.0	1	1.0	72.2
38.0	1	1.0	73.2
40.0	1	1.0	74.2
45.0	2	2.1	76.3
50.0	1	1.0	77.3
53.0	1	1.0	78.4
60.0	1	1.0	79.4
61.0	1	1.0	80.4
63.0	1	1.0	81.4
82.0	1	1.0	82.5
100.0	1	1.0	83.5
146.0	1	1.0	84.5
148.0	1	1.0	85.6
211.0	1	1.0	86.6
295.0	1	1.0	87.6
320.0	1	1.0	88.7
407.0	1	1.0	89.7
無回答	10	10.3	100.0
合計	97	100.0	

在宅療養者数_在宅療養者の総人数2013

	度数	%	累積%
有効 0	7	7.2	7.2
1	4	4.1	11.3
2	7	7.2	18.6
3	7	7.2	25.8
4	1	1.0	26.8
5	4	4.1	30.9
6	3	3.1	34.0
8	3	3.1	37.1
9	3	3.1	40.2
10	4	4.1	44.3
11	1	1.0	45.4
12	1	1.0	46.4
13	5	5.2	51.5
15	1	1.0	52.6
16	1	1.0	53.6
18	3	3.1	56.7
19	1	1.0	57.7
20	2	2.1	59.8
22	1	1.0	60.8
23	1	1.0	61.9
24	1	1.0	62.9
25	1	1.0	63.9
30	4	4.1	68.0
31	1	1.0	69.1
33	1	1.0	70.1
34	1	1.0	71.1
35	1	1.0	72.2
38	1	1.0	73.2
44	1	1.0	74.2
45	1	1.0	75.3
46	1	1.0	76.3
49	1	1.0	77.3
50	2	2.1	79.4
60	3	3.1	82.5
67	1	1.0	83.5
70	1	1.0	84.5
78	1	1.0	85.6
83	1	1.0	86.6
100	1	1.0	87.6
120	2	2.1	89.7
146	1	1.0	90.7
150	1	1.0	91.8
170	1	1.0	92.8
260	1	1.0	93.8
340	1	1.0	94.8
372	1	1.0	95.9
544	1	1.0	96.9
無回答	3	3.1	100.0
合計	97	100.0	

在宅療養者数_気管切開のみ2010

	度数	%	累積%
有効 0	60	61.9	61.9
1	7	7.2	69.1
2	5	5.2	74.2
3	3	3.1	77.3
15	1	1.0	78.4
23	1	1.0	79.4
無回答	20	20.6	100.0
合計	97	100.0	

在宅療養者数_気管切開のみ2013

	度数	%	累積%
有効 0	60	61.9	61.9
1	10	10.3	72.2
2	3	3.1	75.3
3	4	4.1	79.4
6	1	1.0	80.4
18	1	1.0	81.4
23	1	1.0	82.5
無回答	17	17.5	100.0
合計	97	100.0	

在宅療養者数_在宅人工呼吸療法(気管切開下陽圧人工呼吸) 2010

	度数	%	累積%
有効 0	63	64.9	64.9
1	10	10.3	75.3
2	2	2.1	77.3
3	1	1.0	78.4
6	1	1.0	79.4
15	1	1.0	80.4
38	1	1.0	81.4
無回答	18	18.6	100.0
合計	97	100.0	

在宅療養者数_在宅人工呼吸療法(気管切開下陽圧人工呼吸) 2013

	度数	%	累積%
有効 0	69	71.1	71.1
1	10	10.3	81.4
2	2	2.1	83.5
3	1	1.0	84.5
4	1	1.0	85.6
18	1	1.0	86.6
35	1	1.0	87.6
無回答	12	12.4	100.0
合計	97	100.0	

在宅療養者数_在宅人工呼吸療法(非侵襲的陽圧人工呼吸) 2010

	度数	%	累積%
有効 0	65	67.0	67.0
1	5	5.2	72.2
2	3	3.1	75.3
4	1	1.0	76.3
9	1	1.0	77.3
無回答	22	22.7	100.0
合計	97	100.0	

在宅療養者数_在宅人工呼吸療法(非侵襲的陽圧人工呼吸) 2013

	度数	%	累積%
有効 0	67	69.1	69.1
1	7	7.2	76.3
3	2	2.1	78.4
4	3	3.1	81.4
8	1	1.0	82.5
無回答	17	17.5	100.0
合計	97	100.0	

在宅療養者数_経管栄養(経鼻、胃ろう、腸ろう) 2010

	度数	%	累積%
有効 0	36	37.1	37.1
1	18	18.6	55.7
2	6	6.2	61.9
3	6	6.2	68.0
4	3	3.1	71.1
5	3	3.1	74.2
6	2	2.1	76.3
9	2	2.1	78.4
16	1	1.0	79.4
40	1	1.0	80.4
67	1	1.0	81.4
77	1	1.0	82.5
無回答	17	17.5	100.0
合計	97	100.0	

在宅療養者数_経管栄養(経鼻、胃ろう、腸ろう) 2013

	度数	%	累積%
有効 0	37	38.1	38.1
1	20	20.6	58.8
2	5	5.2	63.9
3	4	4.1	68.0
4	7	7.2	75.3
5	3	3.1	78.4
6	2	2.1	80.4
7	2	2.1	82.5
10	3	3.1	85.6
15	1	1.0	86.6
17	1	1.0	87.6
46	1	1.0	88.7
67	1	1.0	89.7
89	1	1.0	90.7
無回答	9	9.3	100.0
合計	97	100.0	

在宅療養者数_中心静脈栄養2010

	度数	%	累積%
有効 0	68	70.1	70.1
1	7	7.2	77.3
3	3	3.1	80.4
13	1	1.0	81.4
15	1	1.0	82.5
無回答	17	17.5	100.0
合計	97	100.0	

在宅療養者数_中心静脈栄養2013

	度数	%	累積%
有効 0	71	73.2	73.2
1	7	7.2	80.4
2	2	2.1	82.5
3	2	2.1	84.5
5	1	1.0	85.6
9	1	1.0	86.6
12	1	1.0	87.6
無回答	12	12.4	100.0
合計	97	100.0	

在宅療養者数_在宅酸素療法2010

	度数	%	累積%
有効 0	40	41.2	41.2
1	18	18.6	59.8
2	6	6.2	66.0
3	7	7.2	73.2
4	1	1.0	74.2
5	2	2.1	76.3
7	2	2.1	78.4
34	1	1.0	79.4
42	1	1.0	80.4
72	1	1.0	81.4
無回答	18	18.6	100.0
合計	97	100.0	

在宅療養者数_在宅酸素療法2013

	度数	%	累積%
有効 0	42	43.3	43.3
1	11	11.3	54.6
2	7	7.2	61.9
3	10	10.3	72.2
4	3	3.1	75.3
5	5	5.2	80.4
6	1	1.0	81.4
7	1	1.0	82.5
8	2	2.1	84.5
10	2	2.1	86.6
21	1	1.0	87.6
36	1	1.0	88.7
86	1	1.0	89.7
無回答	10	10.3	100.0
合計	97	100.0	

在宅療養者数_インシュリン注射2010

	度数	%	累積%
有効 0	52	53.6	53.6
1	11	11.3	64.9
2	3	3.1	68.0
3	3	3.1	71.1
4	1	1.0	72.2
6	1	1.0	73.2
7	1	1.0	74.2
9	1	1.0	75.3
10	2	2.1	77.3
16	1	1.0	78.4
20	1	1.0	79.4
32	1	1.0	80.4
無回答	19	19.6	100.0
合計	97	100.0	

在宅療養者数_インシュリン注射2013

	度数	%	累積%
有効 0	48	49.5	49.5
1	12	12.4	61.9
2	8	8.2	70.1
3	3	3.1	73.2
4	1	1.0	74.2
5	3	3.1	77.3
7	1	1.0	78.4
8	1	1.0	79.4
10	3	3.1	82.5
13	1	1.0	83.5
20	1	1.0	84.5
43	1	1.0	85.6
無回答	14	14.4	100.0
合計	97	100.0	

在宅療養者数_在宅腹膜灌流透析2010

	度数	%	累積%
有効 0	75	77.3	77.3
4	1	1.0	78.4
無回答	21	21.6	100.0
合計	97	100.0	

在宅療養者数_在宅腹膜灌流透析2013

	度数	%	累積%
有効 0	78	80.4	80.4
1	2	2.1	82.5
2	1	1.0	83.5
無回答	16	16.5	100.0
合計	97	100.0	

在宅療養者数_人工肛門・人工膀胱2010

	度数	%	累積%
有効 0	64	66.0	66.0
1	7	7.2	73.2
2	3	3.1	76.3
3	1	1.0	77.3
6	1	1.0	78.4
無回答	21	21.6	100.0
合計	97	100.0	

在宅療養者数_人工肛門・人工膀胱2013

	度数	%	累積%
有効 0	63	64.9	64.9
1	11	11.3	76.3
2	3	3.1	79.4
3	2	2.1	81.4
4	1	1.0	82.5
5	1	1.0	83.5
7	1	1.0	84.5
無回答	15	15.5	100.0
合計	97	100.0	

在宅療養者数_尿留置カテーテル（膀胱ろう、腎ろう）2010

	度数	%	累積%
有効 0	38	39.2	39.2
1	15	15.5	54.6
2	9	9.3	63.9
3	5	5.2	69.1
4	1	1.0	70.1
5	3	3.1	73.2
6	2	2.1	75.3
8	2	2.1	77.3
9	1	1.0	78.4
10	1	1.0	79.4
18	1	1.0	80.4
37	1	1.0	81.4
78	1	1.0	82.5
無回答	17	17.5	100.0
合計	97	100.0	

在宅療養者数_尿管置カテーテル（膀胱ろう、腎ろう）2013

	度数	%	累積%
有効 0	35	36.1	36.1
1	21	21.6	57.7
2	5	5.2	62.9
3	3	3.1	66.0
4	3	3.1	69.1
5	3	3.1	72.2
6	4	4.1	76.3
10	3	3.1	79.4
12	2	2.1	81.4
15	1	1.0	82.5
16	1	1.0	83.5
20	2	2.1	85.6
27	1	1.0	86.6
66	1	1.0	87.6
無回答	12	12.4	100.0
合計	97	100.0	

在宅療養者数_褥瘡2010

	度数	%	累積%
有効 0	32	33.0	33.0
1	14	14.4	47.4
2	15	15.5	62.9
3	6	6.2	69.1
4	2	2.1	71.1
5	3	3.1	74.2
7	2	2.1	76.3
8	2	2.1	78.4
9	1	1.0	79.4
15	1	1.0	80.4
無回答	19	19.6	100.0
合計	97	100.0	

在宅療養者数_褥瘡2013

	度数	%	累積%
有効 0	33	34.0	34.0
1	20	20.6	54.6
2	10	10.3	64.9
3	7	7.2	72.2
4	2	2.1	74.2
5	5	5.2	79.4
6	3	3.1	82.5
7	1	1.0	83.5
10	3	3.1	86.6
22	1	1.0	87.6
無回答	12	12.4	100.0
合計	97	100.0	

在宅療養者数_吸引（気管切開以外）2010

	度数	%	累積%
有効 0	57	58.8	58.8
1	4	4.1	62.9
2	5	5.2	68.0
3	4	4.1	72.2
4	1	1.0	73.2
5	2	2.1	75.3
7	1	1.0	76.3
18	1	1.0	77.3
43	1	1.0	78.4
無回答	21	21.6	100.0
合計	97	100.0	

在宅療養者数_吸引（気管切開以外）2013

	度数	%	累積%
有効 0	53	54.6	54.6
1	8	8.2	62.9
2	5	5.2	68.0
3	6	6.2	74.2
4	1	1.0	75.3
5	3	3.1	78.4
6	1	1.0	79.4
8	2	2.1	81.4
10	1	1.0	82.5
50	1	1.0	83.5
62	1	1.0	84.5
無回答	15	15.5	100.0
合計	97	100.0	

在宅療養者数_麻薬の処方2010

	度数	%	累積%
有効 0	61	62.9	62.9
1	6	6.2	69.1
2	4	4.1	73.2
3	2	2.1	75.3
12	1	1.0	76.3
19	1	1.0	77.3
41	1	1.0	78.4
無回答	21	21.6	100.0
合計	97	100.0	

在宅療養者数_麻薬の処方2013

	度数	%	累積%
有効 0	63	64.9	64.9
1	8	8.2	73.2
2	4	4.1	77.3
3	1	1.0	78.4
7	1	1.0	79.4
10	1	1.0	80.4
13	1	1.0	81.4
15	1	1.0	82.5
20	1	1.0	83.5
33	1	1.0	84.5
49	1	1.0	85.6
無回答	14	14.4	100.0
合計	97	100.0	

療養者数_自宅（持家・賃貸）2010

	度数	%	累積%
有効 0	14	14.4	14.4
1	1	1.0	15.5
2	4	4.1	19.6
3	6	6.2	25.8
4	5	5.2	30.9
5	4	4.1	35.1
6	4	4.1	39.2
7	2	2.1	41.2
8	2	2.1	43.3
9	2	2.1	45.4
10	6	6.2	51.5
11	1	1.0	52.6
12	1	1.0	53.6
13	1	1.0	54.6
15	1	1.0	55.7
17	1	1.0	56.7
18	1	1.0	57.7
20	5	5.2	62.9
24	1	1.0	63.9
25	1	1.0	64.9
27	1	1.0	66.0
28	1	1.0	67.0
29	1	1.0	68.0
32	1	1.0	69.1
35	1	1.0	70.1
36	1	1.0	71.1
37	1	1.0	72.2
42	1	1.0	73.2
44	1	1.0	74.2
50	1	1.0	75.3
58	1	1.0	76.3
81	1	1.0	77.3
99	1	1.0	78.4
238	1	1.0	79.4
290	1	1.0	80.4
無回答	19	19.6	100.0
合計	97	100.0	

療養者数_自宅(持家・賃貸)2013

	度数	%	累積%
有効 0	7	7.2	7.2
1	7	7.2	14.4
2	10	10.3	24.7
3	5	5.2	29.9
4	6	6.2	36.1
5	7	7.2	43.3
6	2	2.1	45.4
7	1	1.0	46.4
8	2	2.1	48.5
9	4	4.1	52.6
10	3	3.1	55.7
11	1	1.0	56.7
12	3	3.1	59.8
13	1	1.0	60.8
14	1	1.0	61.9
16	1	1.0	62.9
17	1	1.0	63.9
18	1	1.0	64.9
19	2	2.1	67.0
20	1	1.0	68.0
22	2	2.1	70.1
24	1	1.0	71.1
28	2	2.1	73.2
29	1	1.0	74.2
30	2	2.1	76.3
31	1	1.0	77.3
37	1	1.0	78.4
38	1	1.0	79.4
40	1	1.0	80.4
42	1	1.0	81.4
43	1	1.0	82.5
48	1	1.0	83.5
50	1	1.0	84.5
59	1	1.0	85.6
60	1	1.0	86.6
70	2	2.1	88.7
86	1	1.0	89.7
146	1	1.0	90.7
250	1	1.0	91.8
271	1	1.0	92.8
無回答	7	7.2	100.0
合計	97	100.0	

療養者数_仮設住宅・みなし仮設住宅2013

	度数	%	累積%
有効 0	55	56.7	56.7
1	2	2.1	58.8
2	2	2.1	60.8
3	1	1.0	61.9
4	1	1.0	62.9
7	1	1.0	63.9
15	1	1.0	64.9
16	1	1.0	66.0
30	1	1.0	67.0
無回答	32	33.0	100.0
合計	97	100.0	

療養者数_サービス付き高齢者住宅(旧・高専責)2010

	度数	%	累積%
有効 0	69	71.1	71.1
2	1	1.0	72.2
3	2	2.1	74.2
4	1	1.0	75.3
6	1	1.0	76.3
無回答	23	23.7	100.0
合計	97	100.0	

療養者数_サービス付き高齢者住宅(旧・高専責)2013

	度数	%	累積%
有効 0	65	67.0	67.0
1	1	1.0	68.0
2	1	1.0	69.1
4	2	2.1	71.1
5	2	2.1	73.2
7	2	2.1	75.3
9	1	1.0	76.3
11	1	1.0	77.3
14	1	1.0	78.4
15	1	1.0	79.4
19	1	1.0	80.4
30	1	1.0	81.4
38	1	1.0	82.5
無回答	17	17.5	100.0
合計	97	100.0	

療養者数_有料老人ホーム、養護老人ホーム、軽費老人ホーム2010

	度数	%	累積%
有効 0	55	56.7	56.7
1	5	5.2	61.9
2	5	5.2	67.0
3	1	1.0	68.0
5	1	1.0	69.1
9	1	1.0	70.1
10	3	3.1	73.2
20	1	1.0	74.2
21	1	1.0	75.3
40	1	1.0	76.3
46	1	1.0	77.3
47	1	1.0	78.4
無回答	21	21.6	100.0
合計	97	100.0	

療養者数_有料老人ホーム、養護老人ホーム、軽費老人ホーム2013

	度数	%	累積%
有効 0	63	64.9	64.9
1	6	6.2	71.1
2	1	1.0	72.2
3	2	2.1	74.2
4	2	2.1	76.3
15	1	1.0	77.3
18	1	1.0	78.4
20	1	1.0	79.4
23	1	1.0	80.4
25	1	1.0	81.4
28	1	1.0	82.5
29	1	1.0	83.5
38	1	1.0	84.5
55	1	1.0	85.6
無回答	14	14.4	100.0
合計	97	100.0	

療養者数_認知症対応型グループホーム2010

	度数	%	累積%
有効 0	54	55.7	55.7
1	2	2.1	57.7
2	2	2.1	59.8
3	1	1.0	60.8
4	1	1.0	61.9
5	1	1.0	62.9
6	1	1.0	63.9
7	1	1.0	64.9
8	1	1.0	66.0
10	1	1.0	67.0
12	1	1.0	68.0
13	1	1.0	69.1
18	2	2.1	71.1
20	1	1.0	72.2
25	1	1.0	73.2
29	1	1.0	74.2
62	1	1.0	75.3
64	1	1.0	76.3
159	1	1.0	77.3
無回答	22	22.7	100.0
合計	97	100.0	

療養者数_認知症対応型グループホーム2013

	度数	%	累積%
有効 0	51	52.6	52.6
1	4	4.1	56.7
2	2	2.1	58.8
3	1	1.0	59.8
4	2	2.1	61.9
5	1	1.0	62.9
6	2	2.1	64.9
7	1	1.0	66.0
8	1	1.0	67.0
10	2	2.1	69.1
12	1	1.0	70.1
13	1	1.0	71.1
15	1	1.0	72.2
16	1	1.0	73.2
17	1	1.0	74.2
18	1	1.0	75.3
19	1	1.0	76.3
20	2	2.1	78.4
27	1	1.0	79.4
28	1	1.0	80.4
40	1	1.0	81.4
62	1	1.0	82.5
73	1	1.0	83.5
80	1	1.0	84.5
226	1	1.0	85.6
無回答	14	14.4	100.0
合計	97	100.0	

療養者数_介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)2010

	度数	%	累積%
有効 0	63	64.9	64.9
1	4	4.1	69.1
3	1	1.0	70.1
40	1	1.0	71.1
47	1	1.0	72.2
48	1	1.0	73.2
50	1	1.0	74.2
60	1	1.0	75.3
80	1	1.0	76.3
無回答	23	23.7	100.0
合計	97	100.0	

療養者数_介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)2013

	度数	%	累積%
有効 0	62	63.9	63.9
1	6	6.2	70.1
2	1	1.0	71.1
3	1	1.0	72.2
29	1	1.0	73.2
40	1	1.0	74.2
49	1	1.0	75.3
70	1	1.0	76.3
80	3	3.1	79.4
100	1	1.0	80.4
無回答	19	19.6	100.0
合計	97	100.0	

ケアカンファランスへの参加状況

	度数	%	累積%
有効 在宅の医師が必ず参加している	14	14.4	14.4
おおそ在宅の医師が参加している	14	14.4	28.9
かならずしも在宅の医師ではないが、自院のスタッフが必ず参加している	10	10.3	39.2
かならずしも在宅の医師ではないが、おおそ自院のスタッフが参加している	18	18.6	57.7
あまり参加していない	38	39.2	96.9
無回答	3	3.1	100.0
合計	97	100.0	

在宅移行時の患者・家族における退院前の準備

	度数	%	累積%
有効 そつ思っ	7	7.2	7.2
ややそう思う	37	38.1	45.4
あまりそう思わない	41	42.3	87.6
そう思わない	11	11.3	99.0
無回答	1	1.0	100.0
合計	97	100.0	

説明_診療内容や症状(職種)

	度数	%	累積%
有効 医師	79	81.4	81.4
看護師	3	3.1	84.5
ケアマネジャー	1	1.0	85.6
無回答	14	14.4	100.0
合計	97	100.0	

説明_診療内容や症状(程度)

	度数	%	累積%
有効 いつもする	82	84.5	84.5
たまにする	7	7.2	91.8
ほとんどしない	1	1.0	92.8
無回答	7	7.2	100.0
合計	97	100.0	

説明_関連する制度や経済(職種)

	度数	%	累積%
有効 医師	30	30.9	30.9
看護師	15	15.5	46.4
ケアマネジャー	15	15.5	61.9
事務員	15	15.5	77.3
その他	4	4.1	81.4
無回答	18	18.6	100.0
合計	97	100.0	

説明_関連する制度や経済(程度)

	度数	%	累積%
有効 いつもする	63	64.9	64.9
たまにする	24	24.7	89.7
ほとんどしない	2	2.1	91.8
無回答	8	8.2	100.0
合計	97	100.0	

説明_死や在宅看取り(職種)

	度数	%	累積%
有効 医師	77	79.4	79.4
看護師	3	3.1	82.5
無回答	17	17.5	100.0
合計	97	100.0	

説明_死や在宅看取り(程度)

	度数	%	累積%
有効 いつもする	68	70.1	70.1
たまにする	17	17.5	87.6
ほとんどしない	4	4.1	91.8
無回答	8	8.2	100.0
合計	97	100.0	

連携している病院数_病院2010

	度数	%	累積%
有効 0	11	11.3	11.3
1	19	19.6	30.9
2	18	18.6	49.5
3	11	11.3	60.8
4	6	6.2	67.0
5	6	6.2	73.2
6	3	3.1	76.3
7	1	1.0	77.3
8	1	1.0	78.4
10	2	2.1	80.4
13	1	1.0	81.4
15	2	2.1	83.5
無回答	16	16.5	100.0
合計	97	100.0	

連携している病院数_病院2013

	度数	%	累積%
有効 0	7	7.2	7.2
1	19	19.6	26.8
2	18	18.6	45.4
3	15	15.5	60.8
4	8	8.2	69.1
5	7	7.2	76.3
6	3	3.1	79.4
7	3	3.1	82.5
8	1	1.0	83.5
10	2	2.1	85.6
15	2	2.1	87.6
無回答	12	12.4	100.0
合計	97	100.0	

連携_病院：退院時共同指導料を算定している病院数2010

	度数	%	累積%
有効 0	47	48.5	48.5
1	8	8.2	56.7
2	4	4.1	60.8
3	3	3.1	63.9
4	1	1.0	64.9
5	1	1.0	66.0
6	1	1.0	67.0
7	1	1.0	68.0
11	1	1.0	69.1
無回答	30	30.9	100.0
合計	97	100.0	

連携_病院：診療情報提供書を受理した病院数2013

	度数	%	累積%
有効 0	15	15.5	15.5
1	11	11.3	26.8
2	16	16.5	43.3
3	14	14.4	57.7
4	8	8.2	66.0
5	11	11.3	77.3
6	1	1.0	78.4
7	2	2.1	80.4
9	2	2.1	82.5
無回答	17	17.5	100.0
合計	97	100.0	

連携_病院：退院時共同指導料を算定している病院数2013

	度数	%	累積%
有効 0	45	46.4	46.4
1	12	12.4	58.8
2	6	6.2	64.9
3	6	6.2	71.1
4	2	2.1	73.2
5	1	1.0	74.2
7	1	1.0	75.3
無回答	24	24.7	100.0
合計	97	100.0	

連携_病院：緊急時の入院受け入れが可能な病院数2010

	度数	%	累積%
有効 0	12	12.4	12.4
1	24	24.7	37.1
2	19	19.6	56.7
3	10	10.3	67.0
4	4	4.1	71.1
5	8	8.2	79.4
6	3	3.1	82.5
9	1	1.0	83.5
15	1	1.0	84.5
無回答	15	15.5	100.0
合計	97	100.0	

連携_病院：診療情報提供書を発行した病院数2010

	度数	%	累積%
有効 0	17	17.5	17.5
1	9	9.3	26.8
2	14	14.4	41.2
3	13	13.4	54.6
4	6	6.2	60.8
5	6	6.2	67.0
6	3	3.1	70.1
8	1	1.0	71.1
9	1	1.0	72.2
10	1	1.0	73.2
12	1	1.0	74.2
13	1	1.0	75.3
無回答	24	24.7	100.0
合計	97	100.0	

連携_病院：緊急時の入院受け入れが可能な病院数2013

	度数	%	累積%
有効 0	9	9.3	9.3
1	24	24.7	34.0
2	24	24.7	58.8
3	13	13.4	72.2
4	5	5.2	77.3
5	8	8.2	85.6
6	1	1.0	86.6
7	1	1.0	87.6
9	1	1.0	88.7
15	1	1.0	89.7
無回答	10	10.3	100.0
合計	97	100.0	

連携_病院：診療情報提供書を発行した病院数2013

	度数	%	累積%
有効 0	15	15.5	15.5
1	10	10.3	25.8
2	15	15.5	41.2
3	15	15.5	56.7
4	9	9.3	66.0
5	7	7.2	73.2
6	3	3.1	76.3
7	2	2.1	78.4
8	1	1.0	79.4
9	1	1.0	80.4
10	1	1.0	81.4
無回答	18	18.6	100.0
合計	97	100.0	

連携している診療所数_診療所2010

	度数	%	累積%
有効 0	33	34.0	34.0
1	15	15.5	49.5
2	9	9.3	58.8
3	9	9.3	68.0
4	2	2.1	70.1
5	6	6.2	76.3
7	1	1.0	77.3
9	1	1.0	78.4
10	1	1.0	79.4
99	1	1.0	80.4
無回答	19	19.6	100.0
合計	97	100.0	

連携_病院：診療情報提供書を受理した病院数2010

	度数	%	累積%
有効 0	18	18.6	18.6
1	10	10.3	28.9
2	13	13.4	42.3
3	14	14.4	56.7
4	6	6.2	62.9
5	6	6.2	69.1
6	3	3.1	72.2
7	1	1.0	73.2
9	2	2.1	75.3
10	1	1.0	76.3
無回答	23	23.7	100.0
合計	97	100.0	

連携している診療所数_診療所2013

	度数	%	累積%
有効 0	29	29.9	29.9
1	14	14.4	44.3
2	10	10.3	54.6
3	11	11.3	66.0
4	3	3.1	69.1
5	7	7.2	76.3
6	2	2.1	78.4
9	2	2.1	80.4
10	2	2.1	82.5
12	1	1.0	83.5
無回答	16	16.5	100.0
合計	97	100.0	

連携_診療所：診療情報提供書を発行した診療所数2010

	度数	%	累積%
有効 0	47	48.5	48.5
1	6	6.2	54.6
2	6	6.2	60.8
3	4	4.1	64.9
4	2	2.1	67.0
5	3	3.1	70.1
7	1	1.0	71.1
9	1	1.0	72.2
無回答	27	27.8	100.0
合計	97	100.0	

連携_診療所：診療情報提供書を発行した診療所数2013

	度数	%	累積%
有効 0	44	45.4	45.4
1	12	12.4	57.7
2	3	3.1	60.8
3	5	5.2	66.0
4	1	1.0	67.0
5	5	5.2	72.2
6	2	2.1	74.2
9	1	1.0	75.3
10	1	1.0	76.3
無回答	23	23.7	100.0
合計	97	100.0	

連携_診療所：診療情報提供書を受理した診療所数2010

	度数	%	累積%
有効 0	47	48.5	48.5
1	7	7.2	55.7
2	5	5.2	60.8
3	7	7.2	68.0
4	2	2.1	70.1
5	2	2.1	72.2
9	1	1.0	73.2
無回答	26	26.8	100.0
合計	97	100.0	

連携_診療所：診療情報提供書を受理した診療所数2013

	度数	%	累積%
有効 0	47	48.5	48.5
1	10	10.3	58.8
2	3	3.1	61.9
3	7	7.2	69.1
4	1	1.0	70.1
5	2	2.1	72.2
6	2	2.1	74.2
9	1	1.0	75.3
10	1	1.0	76.3
無回答	23	23.7	100.0
合計	97	100.0	

連携している訪問看護ステーション数_訪問看護2010

	度数	%	累積%
有効 0	17	17.5	17.5
1	21	21.6	39.2
2	21	21.6	60.8
3	8	8.2	69.1
4	4	4.1	73.2
5	8	8.2	81.4
9	1	1.0	82.5
10	1	1.0	83.5
18	1	1.0	84.5
20	1	1.0	85.6
43	1	1.0	86.6
無回答	13	13.4	100.0
合計	97	100.0	

連携している訪問看護ステーション数_訪問看護2013

	度数	%	累積%
有効 0	14	14.4	14.4
1	18	18.6	33.0
2	21	21.6	54.6
3	16	16.5	71.1
4	5	5.2	76.3
5	9	9.3	85.6
8	1	1.0	86.6
9	1	1.0	87.6
10	1	1.0	88.7
20	2	2.1	90.7
26	1	1.0	91.8
52	1	1.0	92.8
無回答	7	7.2	100.0
合計	97	100.0	

連携_訪問看護：24時間対応のステーション数2010

	度数	%	累積%
有効 0	20	20.6	20.6
1	26	26.8	47.4
2	13	13.4	60.8
3	7	7.2	68.0
4	4	4.1	72.2
5	5	5.2	77.3
8	1	1.0	78.4
10	1	1.0	79.4
20	1	1.0	80.4
無回答	19	19.6	100.0
合計	97	100.0	

連携_訪問看護：24時間対応のステーション数2013

	度数	%	累積%
有効 0	17	17.5	17.5
1	23	23.7	41.2
2	14	14.4	55.7
3	14	14.4	70.1
4	5	5.2	75.3
5	6	6.2	81.4
8	1	1.0	82.5
9	1	1.0	83.5
10	1	1.0	84.5
26	1	1.0	85.6
無回答	14	14.4	100.0
合計	97	100.0	

連携_訪問看護：指示書・特別指示書を発行したステーション数2010

	度数	%	累積%
有効 0	21	21.6	21.6
1	17	17.5	39.2
2	19	19.6	58.8
3	10	10.3	69.1
4	4	4.1	73.2
5	5	5.2	78.4
10	1	1.0	79.4
15	1	1.0	80.4
18	1	1.0	81.4
43	1	1.0	82.5
無回答	17	17.5	100.0
合計	97	100.0	

連携_訪問看護：指示書・特別指示書を発行したステーション数2013

	度数	%	累積%
有効 0	16	16.5	16.5
1	17	17.5	34.0
2	16	16.5	50.5
3	18	18.6	69.1
4	7	7.2	76.3
5	4	4.1	80.4
9	1	1.0	81.4
10	1	1.0	82.5
20	3	3.1	85.6
52	1	1.0	86.6
無回答	13	13.4	100.0
合計	97	100.0	

連携している歯科診療所数_歯科診療所2010

	度数	%	累積%
有効 0	57	58.8	58.8
1	18	18.6	77.3
2	2	2.1	79.4
3	2	2.1	81.4
4	1	1.0	82.5
無回答	17	17.5	100.0
合計	97	100.0	

連携している歯科診療所数_歯科診療所2013

	度数	%	累積%
有効 0	57	58.8	58.8
1	21	21.6	80.4
2	4	4.1	84.5
3	1	1.0	85.6
4	1	1.0	86.6
18	1	1.0	87.6
無回答	12	12.4	100.0
合計	97	100.0	

連携_歯科診療所：在宅療養支援歯科診療所数2010

	度数	%	累積%
有効 0	66	68.0	68.0
1	7	7.2	75.3
2	1	1.0	76.3
4	1	1.0	77.3
無回答	22	22.7	100.0
合計	97	100.0	

連携_歯科診療所：在宅療養支援歯科診療所数2013

	度数	%	累積%
有効 0	69	71.1	71.1
1	8	8.2	79.4
2	1	1.0	80.4
3	1	1.0	81.4
18	1	1.0	82.5
無回答	17	17.5	100.0
合計	97	100.0	

連携している調剤薬局数_薬局2010

	度数	%	累積%
有効 0	24	24.7	24.7
1	36	37.1	61.9
2	6	6.2	68.0
3	12	12.4	80.4
4	1	1.0	81.4
8	1	1.0	82.5
23	1	1.0	83.5
28	1	1.0	84.5
無回答	15	15.5	100.0
合計	97	100.0	

連携している調剤薬局数_薬局2013

	度数	%	累積%
有効 0	22	22.7	22.7
1	30	30.9	53.6
2	15	15.5	69.1
3	11	11.3	80.4
4	1	1.0	81.4
7	1	1.0	82.5
10	4	4.1	86.6
28	1	1.0	87.6
60	1	1.0	88.7
無回答	11	11.3	100.0
合計	97	100.0	

連携_薬局：麻薬調剤を依頼した調剤薬局数2010

	度数	%	累積%
有効 0	49	50.5	50.5
1	18	18.6	69.1
2	4	4.1	73.2
3	3	3.1	76.3
5	1	1.0	77.3
9	1	1.0	78.4
無回答	21	21.6	100.0
合計	97	100.0	

連携_薬局：麻薬調剤を依頼した調剤薬局数2013

	度数	%	累積%
有効 0	50	51.5	51.5
1	16	16.5	68.0
2	6	6.2	74.2
3	4	4.1	78.4
5	1	1.0	79.4
6	1	1.0	80.4
7	1	1.0	81.4
9	1	1.0	82.5
無回答	17	17.5	100.0
合計	97	100.0	

連携している居宅介護支援事業所数_居宅介護支援事業所2010

	度数	%	累積%
有効 0	31	32.0	32.0
1	16	16.5	48.5
2	9	9.3	57.7
3	6	6.2	63.9
4	2	2.1	66.0
5	5	5.2	71.1
6	1	1.0	72.2
7	1	1.0	73.2
8	1	1.0	74.2
11	1	1.0	75.3
12	1	1.0	76.3
25	1	1.0	77.3
70	1	1.0	78.4
89	1	1.0	79.4
無回答	20	20.6	100.0
合計	97	100.0	

連携している居宅介護支援事業所数_居宅介護支援事業所2013

	度数	%	累積%
有効 0	30	30.9	30.9
1	16	16.5	47.4
2	10	10.3	57.7
3	5	5.2	62.9
4	3	3.1	66.0
5	6	6.2	72.2
6	1	1.0	73.2
8	2	2.1	75.3
11	1	1.0	76.3
15	2	2.1	78.4
30	2	2.1	80.4
50	1	1.0	81.4
75	1	1.0	82.5
109	1	1.0	83.5
無回答	16	16.5	100.0
合計	97	100.0	

連携程度_病院2010

	度数	%	累積%
有効 できていた	34	35.1	35.1
ややできていた	37	38.1	73.2
あまりできていなかった	9	9.3	82.5
連携がなかった	5	5.2	87.6
無回答	12	12.4	100.0
合計	97	100.0	

連携程度_病院2013

	度数	%	累積%
有効 できている	43	44.3	44.3
ややできていたら	38	39.2	83.5
あまりできていない	7	7.2	90.7
できていない	1	1.0	91.8
連携がない	4	4.1	95.9
無回答	4	4.1	100.0
合計	97	100.0	

連携程度_診療所2010

	度数	%	累積%
有効 できていた	21	21.6	21.6
ややできていた	26	26.8	48.5
あまりできていなかった	13	13.4	61.9
できていなかった	5	5.2	67.0
連携がなかった	17	17.5	84.5
無回答	15	15.5	100.0
合計	97	100.0	

連携程度_診療所2013

	度数	%	累積%
有効 できている	27	27.8	27.8
ややできてい	28	28.9	56.7
あまりできていない	11	11.3	68.0
できていない	4	4.1	72.2
連携がない	19	19.6	91.8
無回答	8	8.2	100.0
合計	97	100.0	

連携程度_訪問看護ステーション2010

	度数	%	累積%
有効 できていた	36	37.1	37.1
ややできていた	25	25.8	62.9
あまりできていなかった	10	10.3	73.2
できていなかった	3	3.1	76.3
連携がなかった	11	11.3	87.6
無回答	12	12.4	100.0
合計	97	100.0	

連携程度_訪問看護ステーション2013

	度数	%	累積%
有効 できている	46	47.4	47.4
ややできてい	31	32.0	79.4
あまりできていない	4	4.1	83.5
できていない	4	4.1	87.6
連携がない	8	8.2	95.9
無回答	4	4.1	100.0
合計	97	100.0	

連携程度_歯科診療所2010

	度数	%	累積%
有効 できていた	11	11.3	11.3
ややできていた	9	9.3	20.6
あまりできていなかった	7	7.2	27.8
できていなかった	11	11.3	39.2
連携がなかった	42	43.3	82.5
無回答	17	17.5	100.0
合計	97	100.0	

連携程度_歯科診療所2013

	度数	%	累積%
有効 できている	13	13.4	13.4
ややできてい	13	13.4	26.8
あまりできていない	9	9.3	36.1
できていない	8	8.2	44.3
連携がない	45	46.4	90.7
無回答	9	9.3	100.0
合計	97	100.0	

連携程度_調剤薬局2010

	度数	%	累積%
有効 できていた	33	34.0	34.0
ややできていた	20	20.6	54.6
あまりできていなかった	10	10.3	64.9
連携がなかった	18	18.6	83.5
無回答	16	16.5	100.0
合計	97	100.0	

連携程度_調剤薬局2013

	度数	%	累積%
有効 できている	41	42.3	42.3
ややできてい	24	24.7	67.0
あまりできていない	5	5.2	72.2
連携がない	19	19.6	91.8
無回答	8	8.2	100.0
合計	97	100.0	

連携程度_居宅介護支援事業所2010

	度数	%	累積%
有効 できていた	26	26.8	26.8
ややできていた	22	22.7	49.5
あまりできていなかった	13	13.4	62.9
できていなかった	4	4.1	67.0
連携がなかった	15	15.5	82.5
無回答	17	17.5	100.0
合計	97	100.0	

連携程度_居宅介護支援事業所2013

	度数	%	累積%
有効 できている	29	29.9	29.9
ややできてい	31	32.0	61.9
あまりできていない	9	9.3	71.1
できていない	3	3.1	74.2
連携がない	17	17.5	91.8
無回答	8	8.2	100.0
合計	97	100.0	

連携促進要因_病院

	度数	%	累積%
有効 施設が近くにあること	23	23.7	23.7
施設の医師との交流があること	41	42.3	66.0
施設の連携担当者との交流がある	18	18.6	84.5
患者情報を共有するためのITインフラがあること	2	2.1	86.6
その他	2	2.1	88.7
無回答	11	11.3	100.0
合計	97	100.0	

連携促進要因_診療所

	度数	%	累積%
有効 施設が近くにあること	10	10.3	10.3
施設の医師との交流があること	65	67.0	77.3
施設の連携担当者との交流がある	9	9.3	86.6
患者情報を共有するためのITインフラがあること	2	2.1	88.7
その他	2	2.1	90.7
無回答	9	9.3	100.0
合計	97	100.0	

連携促進要因_訪問看護ステーション

	度数	%	累積%
有効 施設が近くにあること	19	19.6	19.6
施設の医師との交流があること	11	11.3	30.9
施設の連携担当者との交流がある	51	52.6	83.5
患者情報を共有するためのITインフラがあること	3	3.1	86.6
その他	1	1.0	87.6
無回答	12	12.4	100.0
合計	97	100.0	

連携促進要因_歯科診療所

	度数	%	累積%
有効 施設が近くにあること	17	17.5	17.5
施設の医師との交流があること	47	48.5	66.0
施設の連携担当者との交流がある	10	10.3	76.3
患者情報を共有するためのITインフラがあること	4	4.1	80.4
その他	4	4.1	84.5
無回答	15	15.5	100.0
合計	97	100.0	

連携促進要因_調剤薬局

	度数	%	累積%
有効 施設が近くにあること	32	33.0	33.0
施設の医師との交流があること	9	9.3	42.3
施設の連携担当者との交流がある	30	30.9	73.2
患者情報を共有するためのITインフラがあること	9	9.3	82.5
その他	4	4.1	86.6
無回答	13	13.4	100.0
合計	97	100.0	

連携促進要因_居宅介護支援事業所

	度数	%	累積%
有効 施設が近くにあること	16	16.5	16.5
施設の医師との交流があること	7	7.2	23.7
施設の連携担当者との交流がある	52	53.6	77.3
患者情報を共有するためのITインフラがあること	3	3.1	80.4
その他	4	4.1	84.5
無回答	15	15.5	100.0
合計	97	100.0	

変化_在宅療養者数2010

	度数	%	累積%
有効 0	9	9.3	9.3
1	1	1.0	10.3
2	2	2.1	12.4
3	6	6.2	18.6
4	3	3.1	21.6
5	3	3.1	24.7
6	5	5.2	29.9
7	3	3.1	33.0
8	1	1.0	34.0
10	7	7.2	41.2
11	1	1.0	42.3
12	2	2.1	44.3
15	1	1.0	45.4
18	1	1.0	46.4
20	4	4.1	50.5
24	1	1.0	51.5
25	4	4.1	55.7
29	1	1.0	56.7
30	4	4.1	60.8
34	1	1.0	61.9
35	1	1.0	62.9
41	1	1.0	63.9
44	1	1.0	64.9
45	1	1.0	66.0
50	3	3.1	69.1
53	1	1.0	70.1
61	1	1.0	71.1
63	1	1.0	72.2
67	1	1.0	73.2
68	1	1.0	74.2
71	1	1.0	75.3
81	1	1.0	76.3
82	1	1.0	77.3
100	2	2.1	79.4
239	1	1.0	80.4
278	1	1.0	81.4
320	1	1.0	82.5
324	1	1.0	83.5
450	1	1.0	84.5
474	1	1.0	85.6
580	1	1.0	86.6
1711	1	1.0	87.6
無回答	12	12.4	100.0
合計	97	100.0	

変化_在宅療養者数2013

	度数	%	累積%
有効 0	5	5.2	5.2
1	3	3.1	8.2
2	6	6.2	14.4
3	3	3.1	17.5
4	6	6.2	23.7
5	3	3.1	26.8
6	1	1.0	27.8
8	1	1.0	28.9
9	3	3.1	32.0
10	6	6.2	38.1
11	2	2.1	40.2
12	1	1.0	41.2
13	4	4.1	45.4
15	1	1.0	46.4
19	1	1.0	47.4
20	2	2.1	49.5
23	2	2.1	51.5
24	1	1.0	52.6
25	1	1.0	53.6
30	2	2.1	55.7
31	2	2.1	57.7
33	1	1.0	58.8
38	2	2.1	60.8
40	1	1.0	61.9
45	1	1.0	62.9
46	1	1.0	63.9
50	3	3.1	67.0
51	1	1.0	68.0
57	1	1.0	69.1
58	1	1.0	70.1
60	2	2.1	72.2
61	1	1.0	73.2
68	1	1.0	74.2
78	1	1.0	75.3
80	1	1.0	76.3
81	1	1.0	77.3
84	1	1.0	78.4
100	1	1.0	79.4
120	3	3.1	82.5
170	1	1.0	83.5
183	1	1.0	84.5
240	1	1.0	85.6
293	1	1.0	86.6
340	1	1.0	87.6
583	1	1.0	88.7
618	1	1.0	89.7
664	1	1.0	90.7
758	1	1.0	91.8
1863	1	1.0	92.8
無回答	7	7.2	100.0
合計	97	100.0	

変化_自宅での看取り人数2010

	度数	%	累積%
有効 0	21	21.6	21.6
1	16	16.5	38.1
2	13	13.4	51.5
3	4	4.1	55.7
4	1	1.0	56.7
5	9	9.3	66.0
6	1	1.0	67.0
7	2	2.1	69.1
10	2	2.1	71.1
11	2	2.1	73.2
12	3	3.1	76.3
17	1	1.0	77.3
24	1	1.0	78.4
26	1	1.0	79.4
30	1	1.0	80.4
35	1	1.0	81.4
40	1	1.0	82.5
48	1	1.0	83.5
69	1	1.0	84.5
85	1	1.0	85.6
102	1	1.0	86.6
無回答	13	13.4	100.0
合計	97	100.0	

変化_自宅での看取り人数2013

	度数	%	累積%
有効 0	27	27.8	27.8
1	11	11.3	39.2
2	9	9.3	48.5
3	6	6.2	54.6
4	3	3.1	57.7
5	5	5.2	62.9
7	1	1.0	63.9
8	2	2.1	66.0
9	1	1.0	67.0
10	3	3.1	70.1
11	1	1.0	71.1
12	1	1.0	72.2
14	1	1.0	73.2
15	2	2.1	75.3
16	1	1.0	76.3
17	2	2.1	78.4
18	1	1.0	79.4
20	1	1.0	80.4
23	1	1.0	81.4
30	1	1.0	82.5
31	1	1.0	83.5
34	1	1.0	84.5
40	1	1.0	85.6
42	1	1.0	86.6
45	1	1.0	87.6
61	1	1.0	88.7
79	1	1.0	89.7
137	1	1.0	90.7
283	1	1.0	91.8
無回答	8	8.2	100.0
合計	97	100.0	

変化_居住系施設での看取り人数2010

	度数	%	累積%
有効 0	52	53.6	53.6
1	3	3.1	56.7
2	6	6.2	62.9
3	3	3.1	66.0
4	2	2.1	68.0
5	5	5.2	73.2
9	2	2.1	75.3
10	2	2.1	77.3
13	1	1.0	78.4
15	1	1.0	79.4
17	2	2.1	81.4
23	1	1.0	82.5
37	1	1.0	83.5
無回答	16	16.5	100.0
合計	97	100.0	

変化_居住系施設での看取り人数2013

	度数	%	累積%
有効 0	46	47.4	47.4
1	9	9.3	56.7
2	3	3.1	59.8
3	6	6.2	66.0
4	3	3.1	69.1
5	4	4.1	73.2
8	1	1.0	74.2
9	3	3.1	77.3
10	2	2.1	79.4
12	1	1.0	80.4
14	1	1.0	81.4
15	2	2.1	83.5
18	1	1.0	84.5
24	1	1.0	85.6
40	1	1.0	86.6
43	1	1.0	87.6
50	1	1.0	88.7
無回答	11	11.3	100.0
合計	97	100.0	

変化の程度_在宅療養者の病状

	度数	%	累積%
有効 重い人が増えた	19	19.6	19.6
軽い人が増えた	4	4.1	23.7
変化なし	66	68.0	91.8
無回答	8	8.2	100.0
合計	97	100.0	

変化の程度_在宅療養者の年齢層

	度数	%	累積%
有効 高齢者が増えた	33	34.0	34.0
若い人が増えた	1	1.0	35.1
変化なし	55	56.7	91.8
無回答	8	8.2	100.0
合計	97	100.0	

変化の程度_メンタルヘルスに関するケース

	度数	%	累積%
有効 増えた	25	25.8	25.8
変化なし	63	64.9	90.7
無回答	9	9.3	100.0
合計	97	100.0	

変化の程度_虐待に関するケース

	度数	%	累積%
有効 増えた	2	2.1	2.1
減った	1	1.0	3.1
変化なし	84	86.6	89.7
無回答	10	10.3	100.0
合計	97	100.0	

療養者本人の在宅での生活の快適度合2010

	度数	%	累積%
有効 できていた	18	18.6	18.6
まあまあできていた	59	60.8	79.4
あまりできていなかった	6	6.2	85.6
できていなかった	1	1.0	86.6
無回答	13	13.4	100.0
合計	97	100.0	

療養者本人の在宅での生活の快適度合2013

	度数	%	累積%
有効 できていた	17	17.5	17.5
まあまあできていた	61	62.9	80.4
あまりできていなかった	8	8.2	88.7
できていなかった	2	2.1	90.7
無回答	9	9.3	100.0
合計	97	100.0	

回答者の職種

	度数	%	累積%
有効 医師	68	70.1	70.1
看護師	11	11.3	81.4
事務員	9	9.3	90.7
その他	1	1.0	91.8
無回答	8	8.2	100.0
合計	97	100.0	

自由記述(多施設との連携の在り方)の有無

	度数	%	累積%
有効 記入なし	64	66.0	66.0
記入あり	33	34.0	100.0
合計	97	100.0	

発行日 平成 26 年 3 月

編集・発行

立教大学 社会学部

〒171-8501

東京都豊島区西池袋 3-34-1

印刷

プリントショップ オリジン

〒105-0004

東京都港区新橋 4-25-6